

幼兒の教育

第十三號 三月三日 卷九十二



東京女子高等師範學校内会
市幼稚園協會

幼兒の手技研究會

御大典紀念 折紙帖 頒布
賜 照宮殿下台覽

最上の紀念品で又是非必要な参考書であります。百
幾十種の折方が始めての人にもよく解するやうに手
引折方が貼込んであります、非常に重寶であります、
立派な帖でございます。

御入用はハガキにて御申込のこと、急ぐわけには参
りませんがいつでもお申込順に出来たそばからお送り
申し上げます。

特製普通版價格金七圓五十錢

獻上型 大版 價格金拾貳圓
書留小包料、包裝料 五十錢

書留小包料、包裝料 七十錢

昭和四年三月

東京市牛込區納戸町六番地
東洋幼稚園牛込分園内

久門嘉祐（どちらでも振
児の手技研究會（どちらでも振
る）

54321
1、梅に鶯
2、象
3、田家の朝（お勅題）
4、櫻の花
5、ヒエロ：（幸運のお人形）
6、手技造花
7、上
8、四月會プログラム
9、(新研究)

糸掛法
菅蒲（東京富士見幼稚園で資料をいたしました）
ヒゴ細工サーベル（東京徳風幼稚園で資料をいたしました）
太郎さん（手技玩具）東京吉野幼稚園で資料をいたしました）

最 新 刊

教育の理論を説いた書は多い。方法を教へた書は更に多い。しかし教育の心を語つた書は少ない。とりわけ眞心幼児の生活に觸れた書は更に少ない。現代の日本が生んだ唯一の幼兒教育の權威たる著者は、永くお茶の水の幼稚園の主事として令名噴々たる人。本書は著者が多年幼兒の間に在つて體得した獨自の感想と考察とを述べて、幼兒の生活を中心とした人間教育の眞意を味到せしめんが爲めに、教育者と家庭の母とに贈つたものである。或は手に書く教訓とは、そのまま著者の心より讀者の胸へ流れ渡つて盡きないものがあらう。

幼稚園保育要目

◇幼児に聽かせるお話

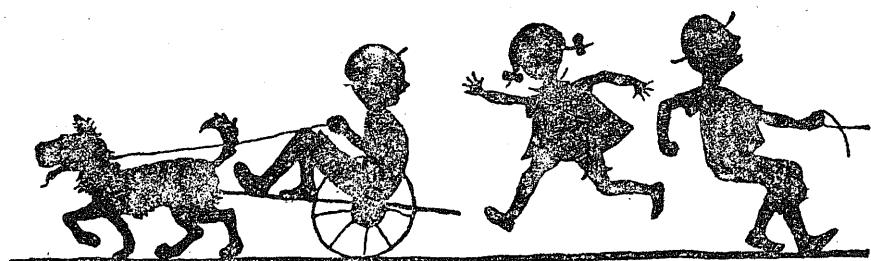
萬國幼稚園協會序

倉橋惣三先生序
日本幼稚園協會編

東女京子高等師範學校教授
倉橋惣三氏著

◇四六判特製美本函入
◇定價金貳圓五拾錢
◇送料金拾八錢
◇紙數五百二十餘頁

電話浪花一八六五番



日本幼稚園協会編輯の児童教育

會長
幹助員

東京女子高等師範學校長
吉岡鄉甫
附屬幼稚園主事

田子一民
高島平三郎
龍山義亮

七藏

藏

東京高師教授

東洋大學教授

高島平三郎
龍山義亮

東京帝大醫科講師

文部省督學官

野口援太郎

東京高師教授

瑞穂幼稚園長

上俊夫

應慶大學教授

帝國教育會理事

乘杉嘉壽

東洋幼稚園長

東京音樂學校長

松本亦太郎

早蕨幼稚園長

京都帝大教授

倉橋惣三

東京高師教授

文博

楳山榮次

東京女子高師教授

文博

三田谷啓

東京女子高師教授

文博

湯島元一

東京市教育局長

文博

森川正雄

東京女子高師教授

文博

吉田熊次

東京女子高師教授

文博

安井哲子

文博

文博

藤士末之助

東京高師教授

文博

藤井利譽

東京帝大教授

文博

藤井游

口 繪 臺灣宜蘭幼稚園

幼稚園のしまつり(積木利用の山車).....高崎第二幼稚園

私の視察したる米國の幼稚園教育(承前).....堀 七 藏.....三

入學以前に於ける幼兒の數的生活(二).....ト 部 た み.....一〇

日本大學幼稚園に於ける口腔衛生の現況(一).....水間 盛三郎.....一六

小 犬.....二七

幼稚園の園藝に於て.....膳 真規子.....九

岡山訪問記.....一 保 姬.....三〇

童話といふもの.....長 尾 豊.....一〇

母 の 心.....千 代 子.....四

感 想.....吉 武 よし子.....四

セルリの栽培(一).....大 岩 金.....八

幼兒の體育は如何にすべきか.....竹 内 茂 代.....三

幼稚園の手工.....山 形 寛.....五

幼稚園に於ける觀察(一)(二).....堀 七 藏.....五

すみれ.....土 川 五 郎.....五

號 第 三 教 育 の 兒 幼 卷 九 十 二 第

—(次 目)—



日本幼稚園協会編輯會の教育兒

長幹主

東京女子高等師範學校長
吉岡郷甫

附屬幼稚園主事 堀七藏

日本幼稚園協會規則

第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ル
テ以テ目的トス

第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス

第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ
關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノ

トス

第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五
錢ヲ醵出スヘシ。會員ハ無料ニテ本會發行

雜誌ヲ配布ヲ受ク又本會ノ事業ニ關シ諸種
ノ便宜ヲ受ク

第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業
ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員
トナスコトアルベシ

第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會
ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ
請ヒテ地方委員トナコトアルヘシ

第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但當
合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得

第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
一、幼兒教育ニ關スル研究及ビ講習會ノ

開催
二、幼兒教育ニ關スル講演會及ビ講習會ノ
トヲ得ズ

一、雜誌發行（毎月一回）

二、幼兒教育ニ關スル圖書刊行

三、保姆就職及招聘ニ關スル仲介

四、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル
事件

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長一名
主幹一名
會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌
理ス

幹事若干名
會長ノ指揮ヲ受ク會務ヲ
分掌ス

評議員若干名
重要ナル事件ニ關シ會長
ノ諮詢ニ應ズ

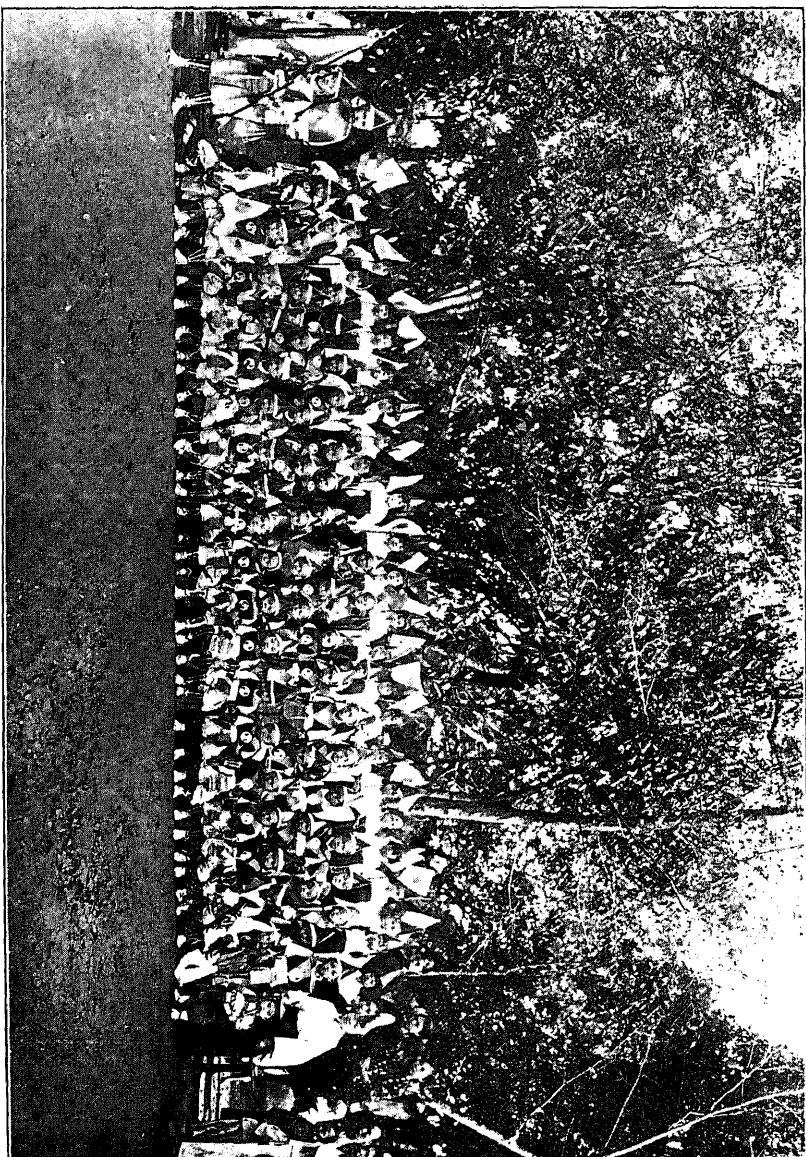
第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノト
ス

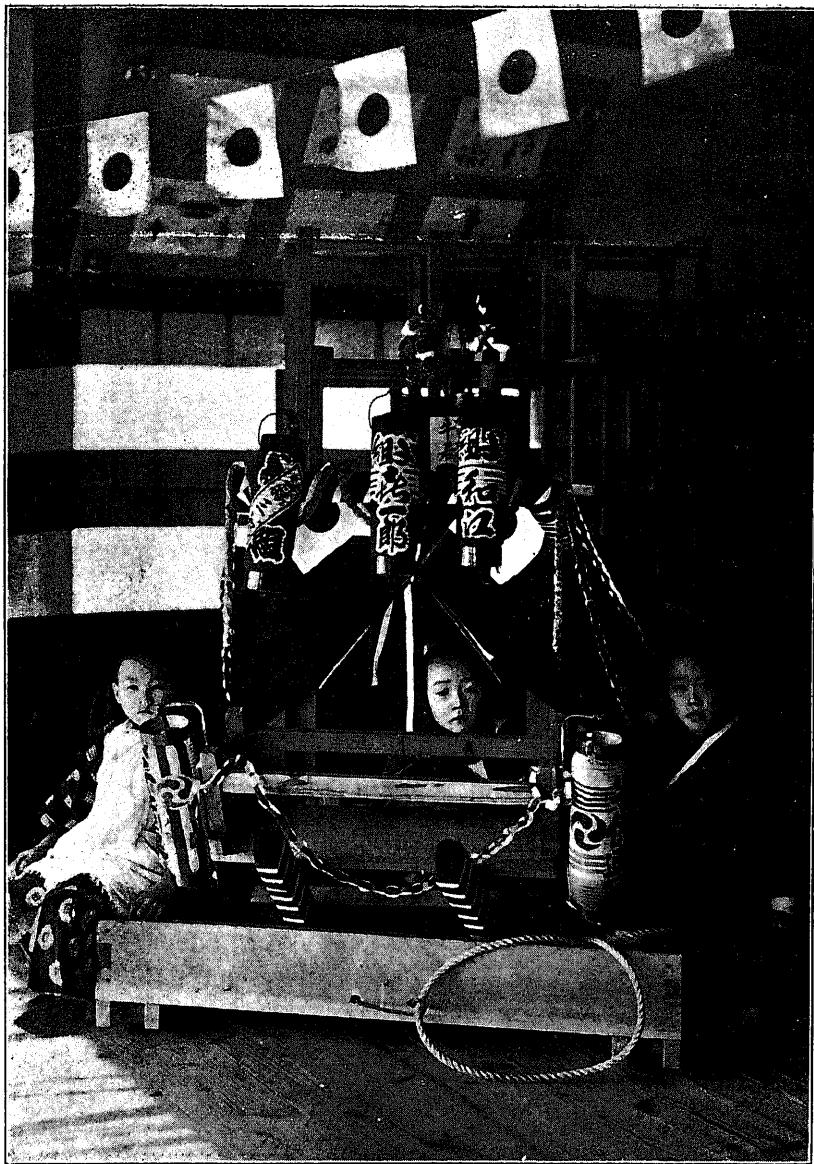
第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期
シテ會長ヨリ推舉スルモノトス

第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ
又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ

第十三條 本規則ハ總會出席員會ノ三分ノ二
以上ノ同意ヲ得ルニアラザレハ變更スルヨ

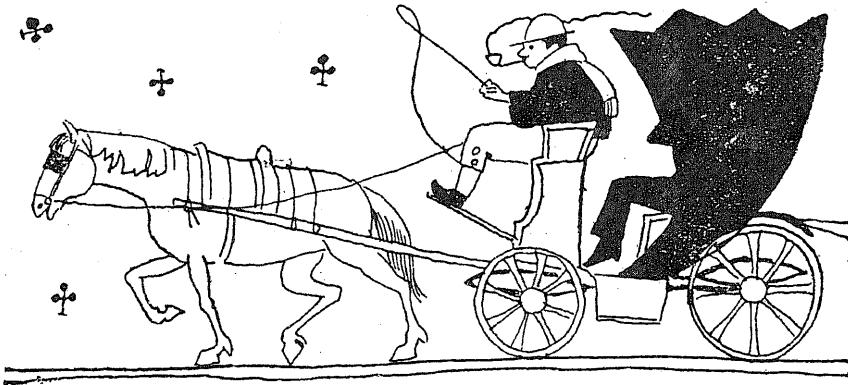
(名十五人滿裝名十四人地內) 例稚幼園宜滿裝
(影攝念紀興大御年三和四)





りつまおの園稚幼

(園稚幼ニ第崎高)



號三第 幼兒の教育 卷九十二第

昭和四年三月

一、教育で家庭教育位重要なものはありません。家庭教育の良否は實に人一生を支配し國家の發展を左右するのであります。最近の學術は益々家庭教育の重大なる使命を立證し近時の社會現象は善良なる家庭教育の必要を痛感せしめてゐます。

一、家庭教育の短を補ひ幼兒の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎を築くものは幼稚園保育であります。幼稚園保育の重視すべきことは天下一人も異議がないのであります。

一、幼兒の教育は本邦唯一の幼稚園保育に關する發表機關であります。而してまた本邦唯一の家庭教育雑誌であります。

一、幼兒の教育は幼兒の教育、即ち家庭に於ける教育と幼稚園に於ける教育、更に小學校初學年教育に關する事項は細大となく網羅し、以て家庭教育の向上を計り、幼稚園保育の進歩發展を期する大抱負をもつて產れたもので有ります。

私の視察したる米國の幼稚園教育（承前）

堀 藏

一一

今回はニューヨーク市の公立幼稚園を參觀した所感について申上げます。第一に説明するのがニューヨークのマンハッタン、アムステルダム通九丁目にあん第九十三番公立小學校であります。入ると廣場があつて昇降口であり屋内運動場になつてゐます。二階三階にある教室は間仕切をとると講堂になるといふ面白い建築であります。校長室が二階にあるので階段を登ると丁度小學校下級の集りが始まつてゐます。國旗を中心として國民の統一をはかることが目的であります。アメリカ合衆國の如く世界各國からの移民いろいろの人種を網羅し宗教がまちまちであらしかも建國の歴史に乏しい國で國家觀念を養成するには國旗を唯一の方便となすより外かないのです。國旗を尊重するのは他國にて見られな程であります。公立小學校の下級では毎日二十分餘を費して國旗を中心として、アワーカントリーを歌ふ集りがあります。小學校の上級では一週に二三回同様の集り（アッセンブリー）をいたします。我國の如き修身科がなく英獨などの如く宗教科のない米國の小學校では、蓋し適當な國民教育の手段であ

りませう。

直に案内せられて、階にある幼稚園に行く。ニューヨークの公立小学校には多く二組位の幼稚園が必ず附屬してゐます。保育室に入る時三十八人ばかりの幼児が二組に分れて腰かけてゐます。一人の保姆はホールレスマンスクールの幼稚園を參觀したかと尋ねてニコ／＼してゐる愛嬌に富んだ婦人である。今一人の保姆は主任と見え四十位の落付いた婦人である。幼児は三十八人ゐるがその内二十人が新入の幼児であり全體の幼児中、女兒が十二人ゐます。全體の幼児がそろつたところで腰掛を壁除に置かしめて室の真中に圓陣をつくらしめました。簡単に祈りをなさしめた後週日の名稱を幼児にいはせました。そして今日は何曜日かと尋ねました。二月四日で金曜日であります。土曜、日曜、月曜日のことなどを問答いたしました。それから幼児を立たしめて拍手したり、手を頭の上にまた肩の上に置いてたり伸したりするやうな運動遊戯をなさしめました。次にスケート遊びと稱し幼児二人が手をつないですべる真似をなさしめ、また前後になつてすべる真似をなさしめました。それからいろ／＼な動作遊戯をさせましたが比較的幼稚園なものであります。我が國に於ける所謂舞踊とか律動遊戯、表情遊戯の如く大人の技巧たっぷり無理な纖細な表情や動作の多いものではありません。素人の眼にも成程幼児に適合するもの、少くとも幼児らしき動作であり、運動であるやうに思はれました。或は僻目か。

それから幼児達は帽子をかぶり外套を着けて外に出たのであります。これは便所が屋外の運動場にあ

るからで室内の薄着では風邪にかかるからであります。このとき下級學年の生徒が一階の廣場で集合したのであります。そのうち一年生受持の女教師が自分の學級のプレイを見て呉れとすゝめるので暫く見たが左程上手でもありませんでした。尤も大人の細工が入らない無邪氣なものであります。

十五分間位一階に出て遊んだり用を足した後、幼兒を再び保育室に入れて今度は作業をさせたのであります。この保育室の設備を注意して見ると面白いことが二三あります。入口の向側が窓で窓下に臺があつて、鉢物を置いてあることはどこの幼稚園でも似寄つてゐますが、入口の左右の二壁が布張りになつてゐるのが一寸氣が利いてゐます。右の布張りには小鳥の繪が五六枚もビンで止めてあり、その上に額が掲げてあります。また左の布張壁には幼兒の畫がビンで掲げてあります。その上にはマリオとどものキリストが三枚額となつて居ります。入口側の壁は黒板になり、その上に動物の切抜が貼つてあり、更に額が三枚もかけてあります。それで相當調和したよい裝飾となつてゐます。窓際の戸棚には積木などが藏してあります。この室にあるピアノはグランドピアノでないが爲めピアノを彈きながら幼兒の動作をよく見ることが出来る工夫になつてゐるのが簡単な工夫であるが誠によい考であります。

作業をさせるに先だち幼兒を壁際に腰掛けさせて置き二人の保母が大急ぎで机を室内に廣げて作業臺に當てたのであります。幼兒を切紙細工をしたいものとに分ち、切紙をなすものに

は細長い紙に色紙をいろいろの形に切つて糊ではり頭の周圍に巻くバンドをつくらせます。畫をかく方は自由畫であつたがうまくかゝない。保姆は圓を書き之を區切つてクレヨンで塗ることを指導したいのです。自由に發表してゐる材料は多くは家屋か教會の如きもの、または人物であります。眞に都會児童の觀念内容を表現するものばかりであります。バンドの出來上つた幼兒は保姆に止めて貰つてわざ／＼余に見せに來たものもある。またピアノの鏡の前で自分の姿を見ながら喜んで小踊りするものもあつたのであります。かくて十一時頃にならましが食事することなく、暫くにして附添と共に幼兒達は歸宅したのであります。

II

第二に説明するのがニューヨーク、マンハッタンの二十一町目にある第十一番公立學校の幼稚園であります。小學校の校長室で參觀人名簿に署名して三階の事務所に行きますと、五十格恰の肥つた老女史が先づ幼稚園に案内して呉れました。こゝの幼稚園も二階にある一室で四十二人以上の幼兒を收容してあります。滿五歳児と滿六歳との二組でありますが、滿六歳児は二月一日より小學校一年生となる譯で今日は幼稚園の最終日であります。紹介せられた保姆は二人、何れも四十すぎたミスのやうで幼兒に當る感は稍々嚴格のやうであります。獨身者の年を寄つた人は何處でも保姆としてはあまり適任でない様な感がひし／＼と起つたのであります。兒を持つて親の恩を知るといふが如くわが兒があつて、始めて

他人の児を取扱ふことが出来るものであらませう。温情溢るゝが如くであるべき保育が秋風吹荒れるが如き情景を呈することは餘程考慮すべきものであらませう。我が國幼稚園でも獨身者の老保姆にはいろ／＼の注意もあるが誰でも温情味を大に要求するに相違ありません。

この幼稚園の幼児、大部分は白人であります。中に三人の黒人幼児がゐて、その一人は破れたスウェーティーを着てゐます。多分生計が苦しいのであります。保育室は狭く小學校の普通教室であり、只机腰掛が幼児に適するやう低く出来てゐる位で別に新奇なことがありません。また備品にも目新しいものもなく只小さな積木を使用してゐる位であります。尤も壁にはマリヤの像、ワシントン及びリンカーンの像が掲げてありますし、黒板や窓に紙の環つなぎで裝飾がしてあります。また鉢植が五六箇臺の上にありますし、戸棚の中には動物などの玩具が入れてあります。たてピアノであります。が兎に角一臺のピアノがありますから我が國の幼稚園に比べて決して遜色のあるものではありません。

私が保育室に入つたときは年長児の組と年少児の組とに分れて自由作業をしてゐます。畫をかくものと積木をするものとであります。積木は細かな木片でありますが、これを積んで多くは建物とか高い塔をこしらへて居ります。毎日見てゐるニューヨークの高層建築を表現してゐるのであります。我國の幼児などの表現にはない種類のものが多いのであります。暫くすると年長組を引率して一保姆が廊下に出ますとその間に年少組は作業を終つて、二列の机を一列にまとめてその周圍を歌ひながら二三回まはり

ました。年長児の使用してゐる 積木などは當番の幼児が後始末をしてゐます。暫くして年長児が歸つて來ると今度は二組合併で唱歌遊戯を始めました。このとき十時三十五分であります。

始めに唱歌につれて手を頭に肩にのせまたのばすといふやうな體操的な動作をなした後、年長の男児五人ばかり圓陣の中に呼出されました。保母は一人呼出したのであります。その幼児は頭に交叉した米國國旗のバンドをかけて他の四人を選出して、米國國旗を以て軍人遊びをするのであります。その旗手の號令によつて他の幼児が直立し

My Country is America,

My flag is white, red and blue

と齊唱するのであります。かゝる唱歌をなした後更に歩調をとつて歩むといふ有様であります。この動作遊戯によつて幼少の頃から北米合衆國の國民としての思想を養成するものと思ひます。

次にスキップを中心とした動作遊戯、とびまはつた後 床上に坐して手真似をなす動作遊戯、また小鳥の歌による動作等を行つたのですが、何れも保母は一幼児を指名して真中に呼出ししその幼児がすきなものを選出して組をつくるといふ有様であります。六歳位の幼児が選定するのであるからかたよる傾向があり、選定せられんとして自己を推舉する幼児もありますが、兎に角始終幼児の獨立選定に任せたて保母が全く干渉しないのであります。これは幼少の頃より共和制代議制の訓練をなすものであります。

せう。かくて十時五十五分幼兒一同が着席したとき案内の老女史が來たので私は小學校の自然科を參觀したのであります。

三

ニユーヨーク第百五十七番公立學校はセントニコラス三二一七番地にある古いが大變大きな學校であります。丁度黒人のすむ部落に近いので生徒の大部分は黒人であります。校長はミスレー・ランドと稱し五十歳を超した大きな體格の所有者であります。參觀したのが丁度二月一日で新學期の始め、新入生徒があり身體検査などがあつて甚だ多忙のやうに見受けましたが、快よく參觀を許可し、副校長とも思はれる快活な婦人をして案内させたのであります。この學校は校長を除き職員が五十六人で副校長が二人、書記二人、體操教師一人、學校看護婦が一人、残り五十人の大部分は女教師で、男は四五人もありません。教師の大多數は勿論白人でありますが、黒人の教師も五六人あります。黒人の教師は男女共に二三人あるやうに見受けました。そして全校生徒が約二千人、之を五十學級に分けてあります。一學級四十人以上であります。このうち幼稚園が二組あるのであります。第一に案内せられたのが幼稚園で普通教室に四五十人の幼兒がゐます。之に保姆が二人ついてゐます。大體アメリカの幼稚園は一組に二人づゝの保姆がついてゐることが注目すべき點であります。我が國では保姆が一組に一人で決して二人が一組を持つことがないであります。私の受持の幼兒、私の組、私の保育室といふやうにそれ／＼獨立し

た受持でないと面白くないのが我國幼稚園の状態であります。アメリカの幼稚園では一組を二人の保母で受持つてゐます。尤も一組といふものゝ實は二組あります。一室に二人の保母がゐて互に共同して二組を保育することは我國で見られぬ美風であります。二人共同で受持つことには勿論缺點もありますが二人で相助けて共同的に保育をなすに至極便利なことが多いと思ひます。圓陣に腰掛けて真中に輪をかきその中にボールを入れる遊戯をしてゐますが、多くは黒人の子供であります。人間も類を以て集るもので黒人は黒人、支那人は支那人、白人は白人、同じ白人でも伊太利人は伊太利人と集まることは何かに便利であると見えます。黒人の中の白人、却つて幅がきかないこともあると見えます。こゝから小學校の方を一通り案内せられたのでありますから省略いたしませす。

大猫の尻尾でなぶる小蝶かな

一茶

入學以前に於ける幼兒の數的生活 (二)

東京府女師附屬幼稚園 ト 部 た み

次に數年前に於ける當附屬小學校尋常一學年入學調査の際の數觀念に就て、當校村田訓導の整理したものから摘記致して見ます。是に依て入學以前の數觀念の大體を知る等といふ事は直ちにいはれませんが、此の方面に就て参考になる事が多いかと存じます。

第一問（數へ方調査）

問題及び提出法 次の様に順々に問ひて二十迄の順唱をさせ、二十に達したらよいとする。

「一つ二つ三つとお勘定が出来ますか。」

「幾つまで出来ますか。」「數へてごらんなさい。」

解 答 法（第一問第二問共に口答）

調 査 事 項 (イ) 十迄正しく唱へ得るかどうか。

(ロ) 十五迄正しく唱へ得るかどうか。

(ハ) 二十迄正しく唱へ得るかどうか。

第二問（數へ方調査）

問題及び提出法 次の様に順々に尋ねて十以下の逆唱をさせる。

「十三より一つ少いのは幾つですか。」「十二より一つ少いのは幾つ？」「其の次は？」

「それから少い方へ順々に數へて御覽なさい。」

調査事項（イ）十から一迄正しく唱へ得るかどうか。

（ロ）五から一迄正しく唱へ得るかどうか。

第三問（數へ方調査）

問題及び提出法 机上に賽（五分立方、赤、白色共に六個）を置いて「是を先生の手に『三つ』取つて下さい。」「今度は『五つ』取つて下さい。」の如き命令を出し『三つ。』『五つ。』『七つ。』『十。』を取らせる。

解 答 法（作業）

調査事項（イ）三つ正しく取り得るか。

（ロ）五つ正しく取り得るか。

（ハ）七つ正しく取り得るか。

（ニ）十正しく取り得るか。

第四問（計算の調査）（AよりDに至る十二題に就き發問。）

A. (1) 5+3 (2) 4+5 (3) 2+7

B. (1)—(3) C. (1)—(3) D. (1)—(3) (省略)

この内 A の(1)は「お母さんからお菓子を、始め五ついたして、それから三ついたしました。皆で幾つになりますか。」(2)以下凡て子供の生活に最も近い事情に結びつけて問題提出。

解 答 法 口答（指を使用することは許容する。」

調 査 事 項 各の計算が出来るかどうか。

是等の結果に就て委しく記す紙面がありませんので概説的に申しますと、第一問十迄の數へ方は殆ど總てが(九八%)可能であり、又二十迄の數へ方も大部分の子供(八三%)が出来てゐたといひます。

第二問は第一問の結果に比べると大分落ちる様子ではあります、調査児童の約七割は五以下の逆習が出来、六割は十以下の逆習が出来てゐたといひます。この逆習の學習は尋一入學後に相當骨を折る事項でありますのに、たゞへ遅くにしても約六割の子供が出来てゐるといふ事は比較的順唱の數の系列的數觀念が確實であつたといふ證據といはれます。

第三問は第一問に次でよい成績でありますが、實物を扱ひ乍らも「空」で數へる事と比較して結果のよくなき原因に、こゝにも亦實物を離れて「空」で數へる事に走りがちの家庭教育や幼稚園教育の通弊

をあげてあります。

第四問は無理な問題とも思はれるが、第一児童生活に起る様な事情にしたならば、如何に新境遇を開ける事が出来るかを知る方法として、第二に入學後の計算の出發點を何の點においてよいかを見る爲として見たので、總て採點率は極めて軽くみて参考としたとの事。この結果尋一に入學以前に於ける計算の學習は、たとへそれが適當に教へられず、又は殆ど子供の自由收得にまかせてあつたとしても餘程困難なものであるといはれる。隨つて尋一に入學しても計算の學習にはある程度迄は極く初步の計算過程より順次に發展させ、反射的に出来る境地にまで進め行くべき事。なほ計算教授の出發點に就ては國定教科書が要求する所の教へ方、計算の並行主義の教授は否定され隨て計算教授は子供の數へ方が相當の成績を示すに至つて初めて可能であるといはれてゐます。是等の事實によつて愈々此の時代の子供に就て家庭及び幼稚園のとるべき方案、即ち如何にして數觀念養成に就て考へてゐるべきかが思はれます。幼兒の數觀念養成に對する方針。

1. 數へる物に就ての觀念の内容を明かにする事。

即ち此の時代の子供の尋求的の本能探究的本能を善導しつゝ物に對する正しい觀念を與へる事であつて、此の事は數觀念の養成の爲めといふ事でなく、それがあらゆる教育の基礎を作る事になると存じます。たとへば文字を讀む子供に就ても、文字を讀んで即ち符號を翻譯して語、句を知るといふのは、

そこに語、句に對する觀念の内容をもつてゐるから結びつくのであつて、それがなければその語や句は子供のあたまに成立しません。即ち文字教育以前の教育として又數教育以前の教育として、あらゆる外界事象事物につき正しい觀察をさせ、觀念の内容を正しく且つ豊富にさせる事は大切な事であります。こゝに幼稚園に於ける觀察科は誠に意義のある事、從て眞當の指導を心すべきものと存じます。

2. 數の意味を與へる事。(數觀念を與へる事)

是に就ては前にも述べましたが、一二三四……と一から順に數へて即ち數へる事に依て得られる數の意味(系列的の意味)隨て4は3の次で、5の前の數であると考へる所謂數へ主義のとなへる所謂意味と、今一つは(集團的意味)5は1の五つ、6は1が6つとする見方で、例へば双六の賽の目の見方によるもの所謂直觀主義のとなへる所の意味があります。

此外に最近稱へられてゐるといふ比較的の意味即ち5は1の五倍として、6は1の6倍、2の3倍、12の $\frac{1}{2}$ 24の $\frac{1}{4}$ 等として見る意味其他がありますが、是はもつと進んだ時期をもつとして、まづ子供が數へる事をする間に前記二つの見方を與へる事が大切であります。

3. 數の呼び聲即ち數詞を與へる事。

是は前の數の意味を與へる事と相前後する場合が多いと思ひますが、つまり數詞を與へて數觀念を表はす事を教へるのであります。

4. 數觀念と呼び聲（數詞）との結合。

此際必ず實物に就て數へる事が大切でありまして、一般に免角實物を早く離れようとする傾がありますが、これが順調にさうなつた時は當然の事として、たゞ内容のない空な數詞の取扱は、「空」で數へる事は出來ても實物に就ては正確に數へられない様な場合を多く來たし、數觀念養成の上によくない影響があります。子供が數詞が確實に數觀念と結合してゐない間は、たとへ見かけはよく數へられる様であつても決して「空」で數へさせない事が大切であります。

5. 數詞より數、數より數詞への翻譯の過程を出来る限り正確にさせる事。

かくして實物を扱ひ——實物の數象を浮べ——それにより數觀念を作り、それを又自由に數詞に當てはめられる様にする事、それが又出來るだけ正しくいく様にしむける事であります。

斯様にして正確に數へる事が出來る時即ち數が充分數詞と結合されて後、計算に入る事が出來るのでありますが、今の處私としては、まづ正しく數へる事を本體として止めておきます。

日常幼児の生活をみてみると如何にも混然とした原始的の狀態であります。併しその幼児を指導する立場にあるものは各方面にわたつて自分の指導する幼児一人一人に就てよくその發達程度を知り、それに當るべき方針をもつて然る後その實際の指導に入るべきはいふ迄もない事と存じます。そこで次に數觀念指導の實際について考へてみたいと存じます。(つづく)

日本大學幼稚園に於ける口腔衛生の現況(一)

日本大學歯科ドクトル 水間盛三郎

一、緒言

茲に述べんとする處のものは、昭和三年二月より吾が日本大學に依て經營せる日本大學幼稚園（府下杉並町天沼三三〇所在、園長山田仲子女史）に於ける口腔衛生普及に對する現況なり、勿論現況に達するの經過に於て必要なりと信じたる處をも附記して御参考に供したり。

所謂學校口腔衛生の緊要なるは喋々論ずるの要なく、寧ろ釋迦に說法の類を免がれざるものなれ共、之より更に一步を進めて小學校入學以前の兒童、即ち幼稚園時代に於ける兒童に口腔衛生に對若し一人にても強制的に歯科的處置を成され、

する觀念、印象、實習を課して口腔狀態を可良ならしむるは、獨り兒童の身神の可良なる發育を補助するの一助たるのみならず、適當なる口腔衛生的習慣を涵養し、以て將來の福利を得るの一方法であると信ずるものなり。其手段方法が如何に優秀であるにしても、之を強制的に採る時は却て逆の結果、即ち家庭に於ては全く之を履行せず、幼稚園に於ても御役目的に「ゴマカシ」を成される事を想像するが故に、最も自由型に印象附け、説明、無言の實示、を以て兒童自ら進み採用する様指示するの法を用ひて進み來れり。

而も疼痛にても在りしなれば、其苦痛の状態は時を移さず園児全體に體験の結果が報告せられ、やはり少數の幼稚園内全員は必ず歯科的處置を全く嫌悪するに至る事は實に火を見るより明かであり、且將來に對し深き印象を残し、歯科的處置を恐怖し多少の説明を以てするも之を、ガエンゼズ信用を回復するに莫大なる時日と努力を要するや必せり。

児童の口腔に就て常に論議される處のものゝ一は、六歳臼歯即ち永久第一大臼歯なり。永久第一大臼歯の健全なる發達を望む爲めには、生後七八

ヶ月頃より營養に特に注意を要する事は勿論ながら、乳歯永久歯共に口腔衛生の立場から幼稚園時代よりの適當なる注意が最も肝要ならん。健康であつて營養可良にして第一大臼歯亦堅實なる形態に於て萌出して来るも、第二乳臼歯が齶蝕にて崩壊せる時は、明かに其間に汚物を容易に停滞せし

め、清掃を困難ならしめ、其他の條件も手傳ひて第一大臼歯の早期に齶蝕に罹患せるは吾人の日常經驗する處のものであり、亦融合不全の發育溝の存するものに氣附かずに放置するに於ては、茲よりして容易に齶蝕の出現を來し、小學校入學前既に六歳臼歯破壊せる如き結果を見ざるを得ざることを思意するものなり。之等の事を綜合して生ずる處のものは即ち幼稚園々兒の口腔衛生の緊要と言ふ事であつて、逆に考へるなれば、即ち治療豫防の方法の講じられる最初の團體は幼稚園であると言ふ事になるべし。

幼稚園に於て歯科的設備を備へて歯科學的豫防方法、治療、充填等を實施して居るのは小生の寡聞であるかも知れざるも、本幼稚園を以て日本最初の試みならんと思考す。それ丈に設備や實施の方法に於て充分の考慮と努力を必要とする如くに感じ居れり。故に茲にも特に幼稚園の口腔衛生の

現況として發表するに際し其最初からの經過も附記したる所以なり。

二、設備

五拾人、七拾人と多數の園児の下足から辨當迄

一々記憶する事は保母に對しての可なりの重責であり免倒も併ふものなれば、之に番號を附しても四歳、五歳、六歳の兒童にては之を會得する者極めて少數なれば、之に就て本園にては園児に最も記憶し易き方法として兒童の常に見聞せる材料の形態を色紙にて切抜き

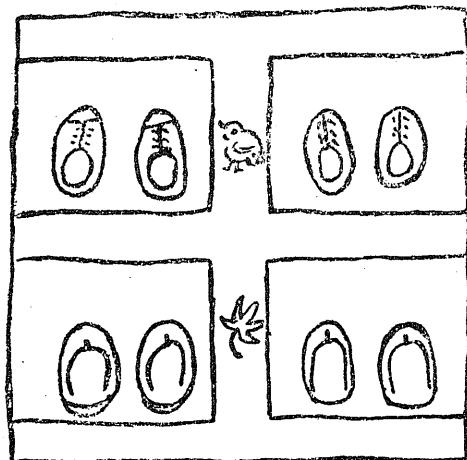
第一圖に示せる如く下

足箱の縁に之を貼布し、目標とせしめたり、

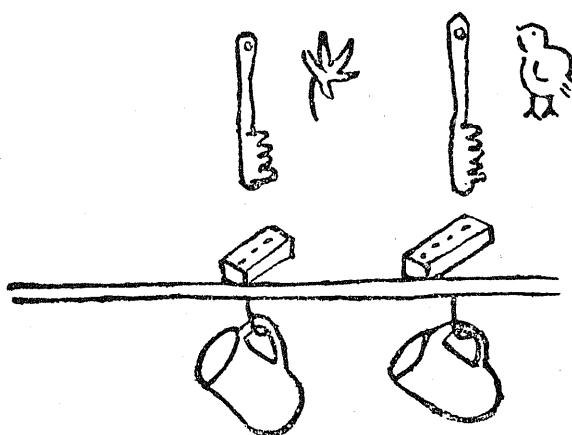
而して下足の標にて、

例へば桃色紙にて切抜きたる櫻なれば辨當箱にも外套掛にも此の標を附し、第二圖に示せる歯刷子、歯磨、コップの置場も同一標を以てして、他人のものと

第一圖



第二圖



混交するを防ぎたり、園児好く之を記憶して自ら己の所有品使用品の所在を知り、其處に獨自にて行きて使用出來得る如くしたり、之れ多人數なる團體にて其各入園児の如き年少者に最も適せる標示法なる可し。

歯科的設備にて最初に意を注ぎたるは洗口場之なり、洗口場は廊下に之を設け、壁に添ひて幅一尺二寸、長さ貳間のものと同幅長さ一間のものと

を『トタン』にて内面を張りて園児の手洗、洗口に適當なる高さに之を裝置したり、此の洗ひ場の直上に床上約三尺五寸の位置に幅三寸長さ洗ひ場の全長に亘る小さき棚を設け、此棚の上面には『ライオン歯磨』を置き、其直上には『ライオン歯刷子兒童用』を釘に掛けたり、歯刷子に接して第二圖に示せる如く濃茶色紙紅葉の如き、黃色の菊紅色の櫻の如き切抜き前述の下足と人名に一致したる標を附し他の兒童用との混交を避ける可く裝置

したり、棚の下面にて磨齒劑の直下には彎曲釦を打ちて『コップ』掛に便せり、以て歯刷子、磨齒劑、コップと三品を縦列に、口腔清掃の用品を同一場所に裝置したり、之れ設備の第一である。次に歯科診療室の設備であるが之は殆んど小學校等に於ける診療設備と殆んど相似たるものをしてせり、今其品目を参考迄に列舉せば次のもの在り。

兒童用治療椅子一臺、スピツトン、ブラックケット、キャビネット、歯科用足踏エンデン一臺、煮沸消毒器、藥瓶及臺（十二ヶ附）汚物罐、綿花入、氣銃、水銃、注射器、及針、拔齒鉗子五丁、エレベーター三丁、歯齦鋏、歯齦用ランセット、セメント練板及セメント、アマルガム及研和器、歯鏡、ピンセット、探針、クレンザー、ブローチ、リード、エキスカ、チゼル、ハツチエツト、デスコイド、クレオイド、練製充填器、アマルガム充填

器、酒精ランプ、金屬製コップ、バー、ストーン、ワックス、ストッピング、咬合紙、研磨器、綿花、薬品、ガーゼ、其他、ポスター數枚。

三、園児に対する最初の試み

(面白きお話し其一) あみかんの食べ方。

園児を講堂兼室内遊戯場に集めて圓形に整列せしめ、園長よりの紹介の許、園児の前に立ち、

ホーミんな良い子ですね、そして大變元氣ですね、今日はみんな喰を喰べたんですね、こんなに良い子になつてお行儀をよくして！ 先生、ビックリしちやつたんですね。みんな山田先生の言ふ事を良く聞くんですね、先生の言ふ事を好く聞かない兒はお顔がちがひますね、一人か二人ありますよ時々だらをコネル人が！ ハハ！ これからみんなかく聞くんですね、みんなのお顔がよくなりましたね、おとなしい元氣ない兒になりましたね、先

生は今日茲に始めて來たんですね、そうしてみんなと會ふのも今日が始めてですが、之から先生は時々茲に來ていろ／＼面白いお話ををして聞かせませう、今日も何かお話ををして聞かせませうか？ タイ焼のお話をしませうか？ みつ豆のお話をしませうか？ 何がいゝでしようね、オ、ソウ／＼あみかんのお話をしませう、みんなあみかんを知つて居るでしよう！ ち店にも澤山あれば、ちうちにも澤山ありますね、あみかんを喰べた事のある人手を擧げて御覽なさい、みんなあみかん喰べましたね、あみかんはどうやつて喰べますか？ 皮のまゝ喰べますか？ (笑聲起る) そうち／＼むいて喰べるでしょう、お手々でむきますか？ あんよでむきますか？ そうち手々でむきますね、皮をむいたらどうします、袋を手でつまんで喰べますね、(喰べる眞似をする、それでみんな先生を見て！) 此のお手々が汚

れて居たらあみかんの袋と一しょにバッヂがお口の中からお腹の中に入りますね、そうすると夜になつて真暗な時にお腹が痛くなりりますよ、お腹が痛いとあした皆さんと一緒に遊べなくなりますね。だから皆んなは何でも喰べる前にお手々をよく洗つて食べませうね、お弁當を食べる前も、朝オハンを食べる前も、お手々を洗ひませうね、晩の御飯を喰べる前も矢張り洗はなくちやいけませんね、洗はなかつたらあしたお腹が痛くなりますよ、皆んな何か喰べる前には屹度御手々を洗ひますか？ そう洗ひますね、みんな好い子ですものね、お手々を洗はなければいい子にはなれませんね、それでは今日はこれでお終ひ、此次にはもつと面白いお話をいたしませう、もう七ツ寝たら来ますよではさようなら。

此の話しの後園長に話して希望者二三に最初辨當前に手を洗はせ「あゝ誰れそれさんは先生の御

話しの様にお手々を洗つてますよ、あんたも洗つて行らつしやい」と言つた方法で漸次手洗贅成者を募つて、約一週日にして殆んど全員が食事前に手洗する様に習慣づける事が出来た。

第二回の訪問に於て再び園児にお話しを試みた。第一回にては前述の様に食事前の手洗ひを鼓吹して置いたので、今回は次の話を用ひた。

(面白きお話し其二) 桃太郎さんのしくじり

皆んな先生を覺へて居りますか？ 覚へて居るでしょう！ 此前何かのお話をしましたね、何のお話しでしたね？ そう～～おみかんのお話しでしたね？ 皆んなお飯を喰べる前にお手々を洗つて居りますか？ 洗つて居りますね、皆んな良い子ですね、それでお腹が痛くなかつたでしょう、お手々を洗つてお飯を喰べたからね、それでは今日は先生があみかんのお話しよりもつともつと面白いお話をいたしませう、何のお話がい～～

しよう？ そう／＼あれが良いでしよう、桃太郎さんのお話し、桃太郎さんを皆んな知つて居るでしよう？ あの強い桃太郎さんね、あの桃太郎さんがしくじつたお話をしませうね。桃太郎さんが何時か鬼ヶ島に行つて鬼を退治して來ましたね、そして其時澤山の寶ものを分捕て來ましたね、金銀さんごをも車につんで犬に引かして歸つて來ましたね、そうするとお爺さんと、お婆さんは大變喜んで一生懸命ごちそうを作つて桃太郎さんに喰べさせましたよ、今日も、明日も、明後日も、桃太郎さんは毎日お駆走を澤山喰べて遊んで喜んで大變い、氣持になつて寝ましたよ、何度も何度もそれが續きましたよ、そうして居ると或夜暗い時に桃太郎さんがヒヨット眼を覺めますと、奥歯が痛いんです、それでお婆さんを起して歯が痛いつてそう言ひました、そうするとお婆さんは桃太郎さんのち口を見て居りました、丁度痛ひ歯

の處に「キヤラメル」がついて居ました、そして『カタナ』を持つた『バツチ』が居て『オシツコ』をして居りました、それでお婆さんが桃太郎さんにそう言ひましたら、桃太郎さんは賢い子ですからすぐ大急ぎでお口を歯ブラシで洗つて好く歯を磨いて『ウガイ』をしましたら「キヤラメル」の残つて居るのも『バツチ』も『オシツコ』も出てしまつてお掃除が出来ましたら、段々歯の痛ひのが治つて了ひました。それからは桃太郎さんは毎日毎日朝も晝も御飯を喰べた後や『キヤラメル』を喰べた後も、屹度歯ブラシに歯磨をつけて好く歯を磨きました、そして時々氣をつけて『ウガイ』をしました、一度も忘れた事がありませんでしたので、それからは歯の痛い事がなくなりました、みんなも歯を磨いて『ウガイ』をしませうね、歯が痛いのはイヤだからね、今日はこれでお終ひ、此次は亦又か面白いお話をしませうね、今日よ

りもつと面白いお話をしませう、さようなら！

で今回は前例に習つて、食前は手洗、食後は含嗽希望者（自ら進んで申出る者）には歯刷子を用ひてもよいと言ふ程度で、食後含嗽する様に勉めて頂きたい旨を園長に述べて其様に計らつて貰つた。

（面白きお話し其三）

お猿さんの忠義

或處に正直な猿廻しさんが居りました、猿廻しさんはお猿さんを大變可愛がつてやらました、そうして何年も何年もするうちに猿廻しさんは年を取つて仕事をする事が出来なくなつて到々病氣になつて床につく様になりました、猿廻しさんは貧乏でお金がありませんでした、それでも猿さんが大變心配してこんな時に平生の御恩返しをしなければならんと決心しました、そして夜猿廻しさんが寝て居る時にそゝと抜け出て金儲けに歩きまし、お金を澤山儲けて猿廻しさんにお藥を買つた、お藥を澤山儲けて猿廻しさんにお藥を買つてやらうと思つて、カバンを持つて賣りに行

てやらうと思つたからです、それでも猿さんは少しもお金が儲りませんでした、それで木の上に昇つて考へて居りましたら、一人の洋服を着た人が大きな鞄を持つて通りて来ましたが、大變波れて居ましたので其木の下で休みました、そして一人言を言ひました『あゝあ、こんなに賣れないんぢや仕方が無い、會社に此儘歸ろうか』と言つて居りました、それでお猿さんは『あなたは何を賣つて居るんです?』と聞きました、そうすると洋服の人は私はライオン歯磨を賣つて歩いて居りますが、皆んな誰も持つて居るので賣れないから此の歯磨を茲に置いて會社に歸らうかと思つて居ると言ひました、お猿さんはそれでは其歯磨を私に呉れませんかと言ひましたら、其人は喜んで皆さんお猿さんにやらました、それでお猿さんは歯磨を賣つてそれを賣つたお金で猿廻しさんにお藥を買つてやらうと思つて、カバンを持つて賣りに行

きました、一番始めお友達の犬さんの處に行つて買つて来れませんかと言ひましたら、犬さんは毎日使つて居るし澤山持つて居て時にウガイをするからイランと言ひました、それで今度は馬さんの處に賣りに行きました、馬さんも朝と晩、寝る前に歯を磨くから歯は丈夫で歯磨もあるからと言ひました、お猿さんは大變困つて了ひました、それでも猿廻さんはの爲めですから勇氣を出して今度は虎さんの處に賣りに行きました、でも虎さんもライオン歯磨を使つて居るからイランと言ひました、それでお猿さんも考へました、誰かライオン歯磨を使つてない處に行つて賣らなければならんと思つて、二日も三日も歩きました、今度は大きな鰐魚さんに逢ひました、それでお猿さんがワニさん／＼あなたはライオン歯磨はいりませんか？　と言ひましたらワニさんは、私は何年も歯を磨かなかつたので皆んな歯が齶蝕になつて缺け

て了つて、唯一本殘て居る丈ですと言ひました、これを悪くすると何にも食べられなくなりますから大切にし度ひと言ひました、それでお猿さんは此の歯磨で毎日朝と晩寝る前に磨けば一生丈夫ですと言ひましたら、ワニさんは早速それを呉れと言ひました、お猿さんは上げるけれど澤山お金がいるからと言ひましたら、ワニさんはお金を一錢も持つて居ませんでした、それでも猿さんはそれではあんたは大きくて力が強いからあの山を咬んで粉にして吐き出して下さいと言ひましたら、ワニさんはそれはすぐ出来るからと言つて、山を咬んで粉にして呉れました、お猿さんはその山の粉の中から澤山の金や銀やダイヤモンドの高いものを澤山拾ひ出しました、歯磨をワニさんにやつて金や銀を貰つて歸つて来ました、そうして猿廻さんにお薬を買つてやりましたら、猿廻さんは大變喜びました、ワニさんは毎日歯を磨い

て唯一本でもそれを丈夫にして使ひました。皆さん

歯は毎日毎晩磨いて居ると丈夫になつて痛くならないから、毎日歯を磨きませうね、皆んなのうちで歯ブラシを持つて居る人手を擧げて御らんない、歯ブラシで歯を磨く人手を擧げて御らんなさい、ハーハー大分ありますね、幼稚園に歯ブラシが来ましたから、皆んな毎日歯を磨きませうね、そうしてワニさんの様にも掃除をしませうね、そうすると痛くならないから、今日は之でお終ひ、今度はまたほかの面白いお話しをしませう、ではさようなら。

白いお城と黒いお城、等々のお話しを約一ヶ月半乃至二ヶ月間毎週一回宛話して、少し宛口腔衛生的印象をつけ漸次的に園児の前で保母や園長のそれとなしに洗口をして見せる等の法にて口腔清掃に誘導せり。

四、歯刷子に依る口腔清掃

園児をして歯刷子を用ひて口腔を清掃せしむる前に、約一ヶ月半を費して前述の所謂前順備（手洗、含嗽、及夫々の印象）を施し、漸くにして最年長者の數名をして辨當後歯刷子を用ひて口腔清掃を行はしめたり、此數名の者は數日を出でずして煉製チュー入磨歯剤を歯刷子に貼布するに非常に興味を持ち、寧ろ喜んで毎辨當後自ら進んで之を實行するの状態に至りたり。之に従ひて漸次希望者續出し、私しも～と言ふ騒ぎに至り、後には殆んど全員行ふ様になり僅か數名が歯磨剤の味覺に却て不興がりて嫌々ながらの状態にて『ゴマカシ』て済すを見たり、然る後適當なる時機を見て園児全體を集め歯刷子教練を一回施し、更に一週日を経過して再び之を行ひたり。之に依りて六歳、七歳位にて多少共注意深き者殊に女兒

は歯刷子を上下に使用する者増加し來りたるを見たり。

更に興味を引きたるは新入園児にして、在園児が辨當前に手洗し食後歯刷子を使用し含嗽するが故に、皆の成すを見て自ら進んで自分も履行せんと勉めるを見たり、新入園児は普通驚異的態度を持つるを常とする者にして、始めより之を實行せんとする者は比較的少きも、多少共世慣れせる者は、其日より興味を持ちて之を成すを知る、此の歯刷子に依る口腔清掃法は現在に於て園内の日々の行事の一にて、園児全員必ず之を實行せるの状態に至り、殆んど一人の園児も之を實行せざるは無きに迄至れるは、園長及保姆の努力も去る事ながら、今日にては或程度迄習慣性に成れるの傾向として認め得可きものと言ひ得可きか。

五、顔なじみ

園児の如き年少者に對しては所謂顔なじみであり、特別な親しみを持つた氣兼なき友でなければ、其實行も強制的の感が加わりて何等の意味を成さず、如何に努力するも徒勞に歸する事多きは當然考へ得可き事であつて、勉めて親しむ可く一人にても先生！と言つて來る者あれば兎や角の種々の手を盡して之に接し、時には機嫌をとり或時は共に遊び怒ると見せかけて機嫌をとり笑顔を以て接し出來得る限り親しみ深き友となる可く最大の努力を致したり、之れ實に幼稚園或は小學校等に於て診療せんとする時の最も苦心する處のものなる事は疑ひを入れざる可し、眞の理解があつてこそ歯科治療に際し少許の疼痛ありても何とか言覆せるものであつて、相反目するか或は高きに止るに於ては充分徹底的に歯科的處置を施すを得ざるは寧ろ當然の事に屬す、勿論本園に於きても此爲めに幾何の努力を支拂ひたるかは、現在の狀態より推察するも難かる可しと信ず。

小犬

朝 幼稚園の入口に來かゝると寄宿舎の堀により添つて玄關わきに一匹の小犬が横になつてゐる。特に早く來る男の子が三四人そのままはうにたかつて撫でゝやつてゐた。

そのまゝ犬の事はすつかり忘れてゐると、しばらくの後、大きい組のR君が室にはいつて来て「先生、犬小屋作つてくれない」とさく。

あゝ、今朝のあの犬のためか。

出來上つた停車場や家が床においてあるので、そこに立かけてある板ですぐ犬の爲の小屋が出來るものと思ひ込んでR君は來て呉れたのだ。

何かいゝ方法はないものかと顔をチツと見つめながら考へたけれど。

「積木でこさへてやつたら?」

「おきこはしちやうよ」ほんとにね。

「これ持つて行つていへ?」

作りかけの家を持つて行かれちや少し困る。ぢやこれ借して上げるからと云つて積木の空箱を持たせてやつた。室を出て行く小さい姿を見送りながらどんなにしてゐるかと見たりついて行く。

犬は湯島通りの煉瓦堀によりそつて長々とねてゐる。玄關に居たのをあきたらで自分達の遊びなれたこんな奥の方迄連れ込んですつかりお客様にしたつもりであるらしい。傳へきて集つた子供達が多勢まはりにきてゐる。小さい組の子は手の出しようなくたゞ無言で見つめてゐる、大きい組の子は頭をなでたり猫のつもりで咽喉をさすつた

り、世話やきのM君は犬と同じ様にべつたり地べたに座つて小むづかしい顔をして、「ほら君、そんなにそばに寄ると犬が苦しがるよ、

そんな所に立つちや陽があたらないよ」と注意してゐる。

小犬もすっかり安心してのどかにねてゐる。出来るだけのまごころでこの流浪の友?をいたは

り愛してゐる心をみつめるとよく育てられて來た子供達よと深いよろこびといひ知れぬ尊さとを感じる。

春らしいあだやかな陽が庭一めんをあたへかにしてゐて久かたぶりで出された出まどの棕梠竹の葉も 小きざみに春の朝風にゆらいで居た。(Y子)

吉備保育會の春期講習會

- | | | | |
|--------------|--------------------------------|-----------------|--------------|
| 一、期 | 日 | 昭和四年三月二十七日より三日間 | 午前九時より午後四時まで |
| 一、會 | 場 | 岡山縣女子師範學校附屬幼稚園 | |
| 一、題目及講師 | | 東京女子高等師範學校教授 | |
| 一、生活による教育 | | 同上 | 倉橋惣三氏 |
| 一、遊 戲 | | 助教授 | 三浦ヒロ氏 |
| 一、會 費 | 金 參 圓 | | |
| 一、會員と申込 | | | |
| イ、男女を問はず | ロ、三月二十日までに會費を添へ岡山縣女子師範學校附屬幼稚園内 | | |
| 「岡政」宛御申込みのこと | | | |
| 一、宿 泊 | | | 希望者には便宜あり |

幼稚園の園藝に就て

嵯峨膳眞規子

幼兒教育の上に、園藝作業となす事は最も興味あるものにて、幼兒に、自然界に興味を有せしむる第一歩として教育の上に、園藝を試みます事は最も興味有る教育で御座います。我國最初の幼稚園として明治九年創立せられたる、お茶の水女子高等師範學校附屬幼稚園には、其當時早く園藝に對する設備は完全になされて居たと申す事で、大阪の最初の幼稚園として明治十二年五月創立せられたる、府立模範幼稚園でも、東京に習ひ、園藝の設備が出來て居りました。斯様に教育上必要な園藝の事も、府立模範幼稚園の廢せられて後、市内人家稠密なる場所に在る幼稚園に轉する事と

なりて園藝に必要なる、土地を得るに困難にて土一升が金一升に價する事とて、此設備に努力を要し、彼の府立幼稚園に在りて、庭園廣く且つ日当たりよくして、事の苦勞もなく園藝を有益にして居りました私には、此事が先入主となつて居りました事とて、自然物を幼兒教育より取り去る事が何となく、乾燥無味に成つて仕舞まして、愉快に幼兒教育が出來ません感じが致しました。其處で一時經費の都合上、一層狹隘なる園舎に引移りました場合にも、困難なる園藝作業に工夫を致しまして、無趣味なる園舎の中に、自然物接觸の機會を作らんものをと、古き明き箱や植木鉢等を利用し

て、幼兒と共に努力して其狭隘なる場所に在るにも拘はらず、氣持よく過ご事が出来ました。之れ全く園藝に努力せし賜ものと存じます。

春秋の彼岸には、狹隘なる花壇又は植木鉢明き箱の中に、種を蒔きます。早きは二三日、遅きは一週間位で發芽を致します。此状態を見ました時は、言ひしぬ愉快を幼兒と共に感じます事で御座います。此發芽した種々の草花は、漸々發生致しまして、双葉より葉が出て完全に成長致します。夫れから蕾が現はれて参ります。其時の喜びは又非常のもので御座います。終に花が咲き、終りに實が結びます。斯如き、實に不思議なる植物自然の發育順序を幾度か繰り返して觀察せしむる事が大なる幼兒教育になるので御座います。秋に蒔きました種物は發芽しまして漸々天氣に成長して参りますが、厳しき寒氣に過ひましては、まるで枯死の状態に立至りますが、二月立春の候にて、

らますと、冬期の裡地中に在りて其生命を保ちある事の自然の恵みの格別なる、一と雨毎に復活して、遂に綠の美しき葉を見る様になり来て、三月の初めには早咲の菜の花はぱつぱつ笑ひかけて参ります。斯様に幼兒と共に努力して、培養致しました種々なる草花の咲きましたものを一輪さして挿して、ビヤノの上や、室内裝飾又は食卓の上の飾として眺めます事は興味深き事で、金錢を以て購求せしもの以上に觀賞される事で御座います。之れは殆んど半年以上の丹精の加わりたる事とて、一層に趣味有る事で御座います。私は何時もいつも此美しき状態を見て、喜びに咽んで居りました。幼兒が園藝に興味を惹起されて参りますと、それはそれは植物に對する温情愛情の程は大きしたもので御座いまして、よく愛し、枯葉の一枚だにもあろそかには取扱ひません。此事は御經驗の有りになる方々には御同感の事と存じます。

此美しき優しき情緒は、やがて成長の後、よき習慣となりて温情愛情の豊富なる人格を養ふ素となる様、此芳芽を助長せしむる事に常に努力致しました。

米國に參つて居ります友達から、左の如き手紙が到來致しました。

私の住居して居る片田舎には、中々不似合な立派な公園が有ります。其中央に、立派な溫室があり、又花壇も立派で完全したものです。此處

は、毎日毎日多數の人が、三三五五來遊致しまして殊に休日は大した人出で御座います。其溫室內には種々の美しき花物が充满されて居ります。此處に日本より參りたる私の感じた事は、其多數の觀覽者の、其美麗なる花に對して、深き愛情を以て觀覽し、花一輪たりとも手に觸るゝ様な事なく、我國の公園に花枝折り取る可らずの制札あるに對比して何となく恥かしく感じ

たり。又或時此村の校長先生に面會して、溫室花壇の觀覽者に付て感服の由を申したるに、此校長先生は不思議想な顔をしつゝ、公園は衆と共に樂む處です、公園の花を手折る様な人のないのは當り前の事と言はれて大に赤面したと申して參りました。尙我國では幼兒時代より此の良き習慣性が缺けて居る事宜しく幼兒教育時代より注意してくれと申添へて御座いました。

播種に付ては、長き間大阪の地に試みましたが近年製造事業の煤煙の爲め、喬木類なる松、銀杏等の播種より五六六年は成育致しますが、其後の發育はよく有りません。草花の種類は、まづ一日常りさへよろしければ、可なり發生致します。

福山市福山幼稚園の首席保姆坂井ヌイ子先生は毎年、福山城趾にて、幼兒と共に採集せし松の實を澤山に送つて下さいました。之れを送附して下

さいますには、中々御骨折の事と常に感謝致して居りました。

毎年入園式を四月の五日に致しますので、當日紀念として、幼兒に此松の實を鉢に蒔かせますが四五日にして發芽、次で双葉が出まして、興味有るものとなり、良き記念播种で御座います。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園にては今度、大塚に御移轉の事と相成、此新築落成の上は、幼兒の園藝に對する御設備も完全に御計畫相成る由、此處に幼兒の播種せし植物の年を重ねて大樹と繁茂し、其播種せし幼兒の成人となれる者此處に來り幼時を追憶する其眞情の溫味ある又愉快なる事にて、之等苗床の設備も充分に準備するとの御話を、堀主事先生より承りますがにと唯々幼兒教育の爲め慶賀の次第に存じます。

岸和田城内鳩巣幼稚園保母佐藤ます子先生の誕生紀念に蒔かれたる（ユウカリ樹）は四十年以上

を経過せしものにて、幹の高さ二丈五六尺、幹の直徑二尺餘、其枝は五つに分れ此大樹は、岸和田に參れば其城内の目標となりて何れからもよく眺め得られます。此實は、自然物利用上、獨樂、排べ方、豆作工の代用に使用し、へたは雛祭の冠等種々に利用致します。

神戸幼稚園の枇杷樹は、長崎名物なる茂木產大粒の枇杷にて、之れは枇杷を食せし後蒔かれたるものにて最早十餘年を経たるもの、此樹非常に發育良く、年々美事なる結實ありて幼兒一同に分配されますが、此枇杷の花咲き實の熟する迄の成育状態を幼兒に毎日直觀ざして後分配される事とて、觀察は充分にて誠に興味の有る事で御座います。

私引退後、嵯峨に參りましてからも、好める事とて矢張園藝を唯一の樂みと致して居ります。私の庭園に山櫻が一本御座います。此由來に付ては

大正御大典の紀念樹として、由緒有る御庭の櫻の實を五粒戴いて播種せしものにて、五つ共良く發芽したるもの一本が私の庭に有り他の四本も何れも他所にありて成育して居るものにて、私の庭に有るものは、幹の高さ凡一間半、周圍は六寸位、其枝振り非常に良く、此樹は播種せしより七年目に花開き、今では嵯峨の私庭に花時には、多くの人々に觀賞されて居ります。

昭和御大典の紀念として梅を蒔きましたが、良く發芽致しました。之れも、嵯峨の梅として、將來は謠はれる様に願つて居ります。

以上紀念樹の例話は他方にも澤山有る事と存じます。何卒紙上にて承り度存じます。

臺灣臺北刈宜蘭街香蘭幼稚園

園寫眞の説明

本園は明治四十四年十二月兒童遊戯會の名を以て設立、大正十四年一月私立香蘭幼稚園と改稱せるものなり。其收容兒は、内地人と臺灣人にして、

其寫眞は、御大典紀念の撮影にして、内地人幼兒四十名、臺灣人幼兒五十名、男兒は武者姿、女兒は官女姿に裝へるものにて、其左端に立てる大男は、園設立者佐藤德治氏、其右端に立てる婦人は主任保姆櫻川以智子氏なり。後列の娘三人は、學校卒業生なる助手なり。

主任保姆櫻川以智子氏は、お茶の水幼稚園第二回保育練習科の卒業にて、内地に奉職後渡臺せられたるものにて、本年六十七歳の老齡益々元氣旺盛にして、新領土保育事業の爲め獻身的に盡瘁相成居らるゝ事は實に感服の外なし就ては、同氏の意見を略述せん左に

實に多くの同胞の犠牲を以ての領臺以東茲に三十餘年を経過せる今日、其人民中には、皇恩の有難きを思はず動もすれば、惡化の傾ある事は實に遺憾の極みにして、何卒皇化に浴する、善良なる國民たらしめんものを考へ、先づ幼兒期より、保育により内臺人の融和を養ひ、國家の爲め微力ながら、盡さんものをと、專心銳意日夜新領土の爲めに努力されつゝ在る事を附記す。

岡山訪問記

一 保 媽

に就いての概括を紹介する事にする。

一、幼稚園普及状況

観察といふ堅いつなで我と我が身を縛るのは辛かつた、地理もたどらず歴史もひもとかず誠に不注意な豫備智識を以てプラットホームに起ち、車窓の人となつた。唯長年の宿望であつた幼兒教育の岡山を訪れる嬉しさに足も踊り心も勇んだ。夜行で早朝京都に着、身を清めて御所を拜觀し名物名所をたづねて其夜直に岡山に向つた。

翌朝驛に着したのは未だ黎明の五時十三分であつた、氣持よく掃除の行きとゞいた構内の整然さ、まづ旅の身にうれしかつた。

拙これから個々の幼稚園訪問記にうつるに先立て、まづ岡山縣、市内に於ける一般幼兒教育状況

岡山市面積一五〇〇余方里、人口約一三〇〇〇〇の小都市ではあるが、幼兒教育の隆盛ことに幼稚園の普及、其の施設の行き届きたる、其の統一ある、實際保育に於ける幼兒生活の充實せる、保姆各位の眞執なる研究態度と縣、市當局の熱ある聲援指導、一般社會の厚き信賴と深き理解は實に稀に見る所であつて取り以て大いに他の大小都市の幼兒教育施設の参考とすべきである。岡山市全人口一三〇、〇〇〇のうち小學兒童約一三、〇〇

〇、幼稚園々兒一、三〇〇を數ふ。小學校教員三〇四名に對し幼稚園保姆四六名であつて就學兒童

一七、五九一名の中幼稚園修了者一、一五〇名約

一割弱である、更に小學校數及幼稚園數に至ては

市立小學校一二に對する市立幼稚園一二其の他縣立女子師範には附屬幼稚園あり、又市内に私立二園あつて實に國民基礎教育たる幼稚園普及の理想

はかく實現せられつゝある。然し收容幼兒數に制限があつて市民一般の希望者を全部入園せしむる事不可能の爲まづ學齡前一年即ち一年保育兒を出來得る限り收客し然る後年少兒を入園せしむる事となつてゐる。市内幼稚園の創立を見るに最古きは明治十八年で次は同二十年に三園、大正三年に一園、同七年に一園、同十五年に一園、昭和二年に四園で内容の充實と共に其數に於ても年を追て増加しつゝある、これは市立幼稚園に就てのみの事であるが、縣下隣接郡部にあ

つては最近數年或は婦人團體、或は特志家の發起に依て年毎に增設せられて居る。

二、市立幼稚園經費狀況

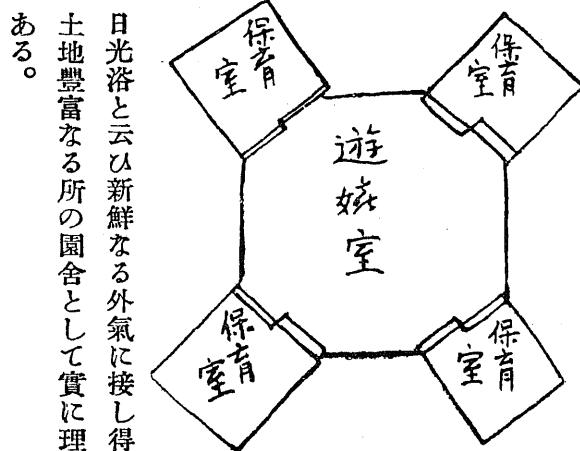
岡山市費歲出一六七一、五九六圓のうち、教育經常費總額四五一、八五二圓で市費百圓に對する教育費率は四三・六〇圓である。

更に其の中の小學校經常費と幼稚園經常費とを對照すれば、小學校十二校の經常支出費は三二一四、二二三圓で、市立幼稚園十二園の經常支出費は三五、一七六圓で約一割強を示してゐる。この中授業料の收入豫算額が尋常小學校では一人月收一八錢で年に、二〇・八七八圓で幼稚園は一人月收一五〇圓で年に、二六、七九六圓である。更に教員給を對照すれば小學校教員給二四六、九七圓で幼稚園保姆給は二二、九八〇圓即ち小學校教員給に比して約一割弱である。なほ講習費として一園に

五〇圓乃至三〇圓宛と、視察出張旅費として一園平均約三八圓を豫算してある。

三、幼稚園設備状況

市立幼稚園十二の中、獨立園舎を有するもの七園、小學校の一部を借用するものの五園、園地坪數では獨立園舎を有するものでは園地は約三〇〇坪乃至一〇〇〇坪、其の中園舎一二〇坪乃至三〇〇余坪で、室の種類を分ければ、遊戯室、保育室、保育室、幼兒休養室、應接室小使室等で其數は各園共通に、遊戯室一、保育室一乃至五、其他は一室づゝである、とりわけ特色と見らるるは當市各園の遊戯室で其の大方は園地或は園舎の中央にあつて廣さも四十坪以上八十坪に及び、室の形は種々であるが中央に柱なき八角形のもの又は圓の如く八角の周圍に保育室を設け謂以梅鉢式建築園舎多く、勿論いづれの園も一階建て板又は漆の一間乃



至九尺の廊下を設け、通路と云ふよりも保育室の延長として使用せられてゐる、

日光浴と云ひ新鮮なる外氣に接し得ることと云ひ土地豊富なる所の園舎として實に理想的なものである。

四、市立幼稚園施設状況

施設状況は各園により其の特色を異にしてゐるが共通と見らるゝ各項を擧げれば左の様である。

1、日常保育に就きて

幼兒誕生日祝

遊 戲 會

園外保育

運動 會

年中行事（社會行事、幼稚園行事）

唱 歌 會

個性觀察

製作品展覽會

幼兒生活記錄

通 知 簿（毎日幼稚園に持ち來り出席の印を

身體檢查（入園前の三月及入園後五、七、九、

つけ保母の検閲を經て持ち歸る）

十一、三月）

節句記念日等行事ある時は保護者を招待する

動植物培養飼育

3、小學校との聯絡

2、家庭との提携に就きて

低學年幼稚園合同研究會

入園前幼兒狀況調查

4、保母の修養に就き

三月中旬新學年に入園すべき幼兒の保護者會

毎週一回保育研究會（園内批評保育、要目研究

を開き家庭よりの希望を聞き、幼稚園の保育

等）

の方針を語り又入園の準備につきての打合せ

讀 書 會

をする。

保母相互に新刊圖書雑誌を購讀して紹介しあ

家庭訪問

ひ意見の交換をする。

保護者の隨時參觀、及毎學期一回實地保育を參

観せしめ且つ保護者（少人數づゝ）と懇談す。

五、保育研究狀況

岡山市に於ける教育團體五、即ち岡山市學校教員協會、眞砂會、吉備保育會、岡山市保育會、岡山市教育會、とある中に明治二十三年創立の市教育會に次ぎて古き歴史を持つ吉備保育會の沿革を聞けば、即ち明治三十三年九月岡山市小學校長會

に於て、全市各小學校に附設せる幼稚園の保育が殆ど十年一日の如き觀あるを以て宜しく市内幼稚園保姆は各小學校長、女教師及び一般篤志者と協力して保育研究會を組織し學說の聽講、實際の研究視察講習等大いに知見を擴め以て幼稚園教育を改善振興すべしとの提議に依り各校長及び當日特に招致せられた各園主任保姆全員賛同の下に直に創立準備に取掛り、縣立師範附屬幼稚園市内私立幼稚園職員小學校女教員諸氏相ついで賛同入會し、翌三十三年一月發會式を擧げられた。爾來今日に至る二十八星霜岡山市は勿論縣下に於ける幼稚園保育研究の爲大に實をあげ、現今の普及設

備及び保育法の進歩の遠因をなすに至ると。明治四十年以後縣下各所に幼稚園新設せられなほ廣島縣東部福山尾道鞆三原等の幼稚園職員の加盟希望者あり昭和二年には規則訂正に依てそれを許容したと。

會の事業として、遊戯研究、學說聽講、會員研究會發表、視察報告を常例とし、毎年一回以上名家を聘して短期講習を開き又隨時通俗講話會を開いて幼兒教養上の母姉の修養機會を作る等實積大いに見るべきものあり識者の義金を寄するありて大正十三年の秋四千三百圓を投じて岡山市に全國幼稚園關係者大會を、昭和二年三月三千餘圓を以て全國幼兒教育研究會大會を開催すと。

なほ市會議長にして市教育會長吉備保育會長たる國富友次郎氏は創立當事の提案者であつて今なほ諸會合の際は必ず出席せられ會員の努力、事業の進展を獎勵せらるゝと聞く。熱あり論あり實ある

此の地の幼児教育状況の大なる原動力の一を茲に見る。

又岡山市保育會は、市學務課長を會長とし市立幼稚園托兒所の職員を以て會員とし、毎月輪番に研究保育會を開催し理論の研究と共に實際保育の充實を計る。

なほ昭和三年には縣保育指導委員なるものを置き、縣下の保育状況の充實を計ると。

保姆各位の熱誠に加ふるに斯く力強き當局識者の聲援研究機關の活躍は、即ち今日の岡山に於ける名實共に盛なる幼児教育を實現せしめた大なる源泉であると思はれる。(以下次號)

氏原、膳兩女史のレコード

倉 橋 惣 三

それは系統的に幼稚園史を研究しようとするものでなくとも少なからず興味を感じられることである。殊に、保育項目の中で、他のものは大體外國の型を學び得たとしても、唱歌ばかりは、その儘の歌詞、そのままの曲譜を用ゐる譯にゆかなかつた。それを新作し、新曲する上に、如何に多くの苦心が費されたであろうかといふことだけでも、いろいろ想像を促して來るのである。しかも、當時の歌を如何にして保存すべきか、私達は、その昔の聲をそのまま聽く爲に、どうしたらいいか——我國最初の保姆として、今も若い、元氣な、美しい聲の所有者たる氏原、膳兩女史に請ふて、昔の幼稚園唱歌のレコード吹込みを願つたのは此爲めである。

全國幼稚園の方々、教育に興味をもたる方々に、此の一種の國寶的レコードをあすゝめする。
ふ保育法が行はれ、どういふ唱歌がうたはれたか。
(廣告御參照を乞ふ)

童話といふもの（お話漫筆の一）

長 尾 豊

「何が童話か」

今日、童話といへばごく大掴みに、「児童のためのお話」といふぐらゐの意味に使はれてゐるらしい。そこでお話口演家のことを、童話の大家などと呼んだり、博物や國史のち話を理科童話・歴史童話などと唱へたりしてゐる。これは一見何でもないことのやうに見えて、其の實少し考へて見るとな、どうもちかしな話のやうに思はれて來る。なぜと言へば、童話といふものが別にある。世間でただ何となくさう解してゐるらしい「児童のためのお話といふ至極廣汎な意味の外に、童話と稱すべき内容をもつたものが、古來からチャンと存在

してゐる。此の童話といふ言葉の誤用濫用は、ちやうど小話といふ言葉のそれに似てゐる。小話といふ字面から考へれば、ただ小さい話、短い話といふ意味に解せられるが、これを小ばなしと讀むと元祿頃から安永天明、文化文政を通つて、ずっと今日にまで及んでゐる笑話のことと、科學小話とか藝術小話とかいふ時の小話とは全く違つたものになる。

同じく児童のためのお話であつても、童話と稱すべきものは範圍がきまつてゐて、史談や傳説や寓話などとは、おのづから別種なものに屬する。さて「童話とは何か。」といふやうな問題と、此所

て手軽に片付けようと思へば、わが國の童話、お伽噺、英語のフェアリー・テールス、ドイツのメルヘンなどといふ言葉と、其の言葉で呼ばれてゐる作品とを並べて考へて見るより外仕方がない。五大嘶と呼ばれてゐる桃太郎・花咲爺・舌切雀・猿蟹合戦、かち／＼山・シンドレラ・ジャックと豆の木、グリムの童話、アンダーセンの童話などは、先づ誰が見ても童話で通るだらう。もつともグリムやアンダーセンのものになると、いろんな話が入つてゐるから、厳密に言つたら童話ばなれのしたものもあるらうが、併し、どんな題材でも皆童話風に取扱はれてゐる。

童話・傳説・史談

ひと口に童話はノオ・タイム、ノオ・プレエスで、時と所を缺いてゐると音はれる。又名前もない。三年目だと、百年たつてとかいふ事はあるが、紀元何年だか、何天皇の御代だかさういふ事は一

切分らない。調べて見ればおよそいつ頃出來た話か、今話されてゐるやうな形に成つたかは分るが、それだからと言つて其の時代の事にして話すわけにはいかない。又、鬼が島とかガラスの山とか地名らしいものも出て來るが何所だか分らない。人名にしても桃太郎とか赤づきんとか、雪姫とか灰娘とか、芹子せりことかいふのだから、先づ渾名のやうなもので、中にはお爺さんとかお婆さんとか、息子とか、兵隊さんとか、犬とか猫とかがそのまま名前のやうに使はれてゐるものもある、童話の時、所、人物といふものはざつとかう言つた類のものである。

そこで牛若辯慶とか、朝比奈だとか、俵藤太だとか、何々王だとか、聖童なにがし？ 話となると、それはもう傳説であつて童話ではないといふ人がある。さうかと思ふと猫を抱いてゐるロン・ドンの市長さん、キツティントンの話などは、傳

説だといふけれども、今日立派に童話で通用してゐるではないか、といふ人もある。牛若辨慶、爲朝、朝比奈だつて童話で通用してゐるといふのだ。けれどもわたしはかう思ふ、キッティントンの話

と同じ形のものはグリムにもある。ただ最後が違つてゐる。かういふ話は何所にでもあつたのだらうし、又ひとつ話があちらこちらへ散つた例もあるだらう。すると初め名前のなかつた主人公に何の某といふ名前が出来、又それが實在の人物に結び附いて誰某の事であると言傳へられた場合もあらう。すると島めぐりの牛若や朝比奈、お伽草子の牛若は童話だが、義經記などの牛若は傳説だと分けても好いかと思ふ。史談と傳説となると、もつと混淆してゐて、普通われ〜〜が史談だと思つてゐるものに、傳説が隨分ある。それも先づ史談、歴史ばなしだから通るので、嚴密に言へば史談はほんたうの歴史かどうか分らなくなり、又史實そ

のまゝお話にするといふ事は、實は甚だむづかしいわけになる。さう考へて來ると歴史童話などといふおかしなものはなくなるわけである。

興味と教訓

寓意教訓を含んだものはインツプ流の寓話で、童話には教訓がない。あつてもそれが主要な目的ではない、興味が先だ、といふ説はよく童話の性質を現はしてゐるとは思ふが、併し、ものは見やう考へやうで、一面から考へると教訓のない童話はないとも言へる。無論其の教訓といふものが、「だから正直にしなければいけませんよ」式の、取つてくつ附けたやうな勸戒でないことは言ふまでもないが、おかしな話、ばかげた物語と見えるものにも、其の話の意味がある。此の意味と興味とは往々にして離れたものでなく、一方を取れば一方が失せ、一方が減じれば従つて又一方も薄くなるやうな關係にあるらしい。

とにかく話は分つて面白いのである。分らぬ
いけれど面白いといふのは、どうもそれはほんた
うの面白さではないやうだ。すると分るために

何か其所に意味らしいものがなければならぬ。
話全體からそれが汲み取れるところに面白味があ
るのでないかとも思はれる。

露骨な教訓談や淺薄な寓意物語がよくないと言
はれるやうに、無意味な、くだらない、子供だま
しのお話も同様に宜しくないものらしい。勿論、
ナンセンス・ストオリイとか、インノオセンス・ス
トオリイとかいふ、無意味な話、無邪氣な物語は
別だが、それにしても無意味の意味といふやうな
ものがあるやうだ。まるつきり何と言つてゐるの
だか分らないといふやうな話は、童話ではないの
かもしくは童話だとしてもあまりよい童話ではな
いのだらうと思ふ。

レコード豫約募集

我が國幼稚園に於て最初に採用せられたる唱歌
をレコードに致しました。吹込者は我が國第一回
の保姆たる氏原鏡子、膳眞規子兩先生であります。
日本蓄音器商會製作のレコードであります。兩面
一枚金貳圓の豫定であります。購入希望の方は豫
め東京女子高等師範學校附屬幼稚園内本會事務所
に御申込下さい。

昭和四年三月

母の心

千代子

五十何番一部への當り篋も試験もまづ無事
いよいよ私の手を離れてたとへ暫くの間にもせよ
皆様方の仲間にへ入ることが出来るかしらん、
たまには泣きもするだらふ。うれしくもあり心
配でもある。

毎日の送り迎へも出来る限り自分にしてやり度
いと片道四五十分はかかる電車で通ふ子供の爲め
早起きになつた私を見て皆の者はおかしと笑ふ。

「童の組ちかへり——」

と、お庭のあちこち小さな友を呼びあふ可愛い
聲がだん／＼消えて、やがて、今度は廊下にコツ
コツと小さい足音を立てゝ先生と御一處にぞろぞ

ると小さい顔が見える。先生がお呼びになるのも
もどかしさうに顔を少しホテラせて私の方を見
て居る、エプロンのポケットを何か大切さうに兩
方の手でおさへて居る様子。

やがて先生がお呼びになつた、サヨウナラはも
う後で、飛んで居る鐵砲玉の様にかけて來た。

「マア……今日はネ、先生と本校へ行つたの、
それは面白いことして遊んだの、こんなにお花の
種も取つて來たの」

「マアよかつたのネ 何の種？」

「ベンベン草の……」

「これ薄くと來年ベンベン草生へるでせう？」

「とても可愛いゝお花よ。そしてお花が落ちてあとに、フエヤリのベンベンが出来るの、お家へ歸つてこれ蒔きませうネ。」

お庭の花壇へベンベン草の生へる來年を思ふて私は一人おかしくなる。

「オヤ今幼稚園のお歸り？ 坊ちゃんはもう××小學校の試験もよろしかつたとうか」といいましたのにまだそんなに御熱心に幼稚園へお通ひになりますの」とこの間ある奥様は仰られた。私は一寸返事にまごついた。やがては此子等にも何とか地獄の風とやらつめたい風も吹かふもの、今暫くの間だけゆるされて居る此生活、私は一日も縮めさせ度くはない氣がする。

親心

あゝ立たひとり立たることし哉 貞徳

袴着や子の草履とる親心 子堂

花ともへも一つもへやちいさい子 羅香

涼風の吹く木へ縛る我子かな 一茶

鹿の親笛吹く風にもとりけり 一茶

子をかくす藪の廻りや鳴雲雀 一茶

* * *

感想

吉武よし子

幼稚園 私は其名を聞た丈だけで人の世の天国の様な氣が致します。そこには無邪氣な天使の様な御子さん方が嬉々として遊んで居られますもの、其御様子を拜見致しますと自分の心迄がのびくして参ります。丁度二十五年ばかり前に私が本校に御厄介になつて居りました頃私共の教室がある藤棚のそばにありまして（殘念な事には震災の折に焼けましたそうです）幼稚園に一番近う御座いましたので可愛らしい子さんがよく遊びに入らしてお話などもした事も御座いましたが幼稚園には御縁がなくつて過ごして居りました。一昨年の四月から私共の末っ子のあい子が入園さしていただく

事になりました。御通知を受けました時には實に嬉しう御座いました、初めて保護者を御集めになりました時種々の御注意が御座いましたが只今も頭に残つて居ります事は主事先生から人の性格は幼稚園時代に其基礎が定まるもの故此時期の教育が最も大切であるといふ御話で御座いました。私はこれからよい教育をしていたゞく子供の幸福を考へまして感謝致しますと同時に家庭でも十分注意しなければならないと思ひました。月日の立つは早いものでそれから二ヶ年になります。私は殆ど毎日子供の送り迎へを致して居りますので諸先生方にも親しく御目にかかり又御保育の御様子

も時折拜見さしていただいて居りますが、先生方の御骨折は並大抵では入らつしやらないと存じます。何しろ幼い人達が多勢で何から何迄一つとして先生の御手を煩さない事はありませんもの。入園の初め頃はお泣きになるお子さんをあなたがためにやらかむづかりになる方を御負ぶ遊ばすやら御親切なる御導びき振りを拜見致してまことに有難く感じました。此頃は皆さん大分おとなになになりました。御遊戯其他の事なかへ御上手に遊ばす様になりました。私共の子供もおかけを持ちまして日一日と種々の事を覚え心も身ものび〜と成長致して参ります。何も出来なかつたものが種々の遊戯・唱歌を致しますし繪も少しは描ける様になりました。又多勢の御友達と遊びますおかけで我儘を少しも致しませず、人様にゆづるといふ心持ちは養はれた様に思はれます。其他いろ〜の點で入園前に比較致しますと心身の發育状態は

驚くばかりで御座います。子供は幼稚園に参る事が何よりの樂しみで御座います。毎朝元氣よく出掛けます。どんなに寒い朝でも雨の日でもお休みを致しません。こんなに樂しんで参りますのもおやさしい先生や仲のよい御友達の方々が入らつしやるからだと嬉しく存じて居ります。終りにのぞみこの大切な幼児期を永い間御懇切に御教育下さいまして善良なる芽を御のばし下さいました先生方の御努力に對し心から深く〜感謝致します次第で御座います。

倉橋惣三氏の御動靜

この春、御講演のため左の諸地方に赴かれます。

(記
者)

今月廿七、八、九日　岡山市の保育講習會同三十一日、四月一、二日　仙臺市の保育講習會四月七日　和歌山市の保育總會

セルリの栽培(一)

大 岩 金

緒言

セルリの風味に就ては、既に皆様が充分御承知の事でありますせう。さうして多分御嗜好になることと思ひますが然し最初の食膳におきましては彼の蕃茄に於ても味はひになつた時と同様の體験を得られた事であります。

抑も本邦に於けるセルリ栽培の始められましたのは明治維新頃であります。米國におきましても比較的近代のものでありますて南部イングラン

ド及びヨーロッパ大陸の所々の沼、澤等の天產物でありましたものを改良栽培したものであります。米國に於きまして營利的に大規模の栽培をして居りますのは湖水地方とか泥炭、沼等の開拓された排水のよい場所でフロリダとかカリホルニヤ等

が最も進歩した栽培をしてゐるとの事であります。

尙一言付け加へておきたい事はこのセルリは食物價値はあるまいかも知れませんが衛生によく神經をつくる作用があるといひます。又秋季から冬季にかけて青物の比較的少ない期間に供され肉食の際に用ひて一層美味で消化を助けます。現今米國に於てはクリスマスの七面鳥にブジ梅ソースが必ず從物とされて居りますと同時に極新鮮なセルリが付け加へられてゐることであります様に重要視されて居ります。

前置は此位に致しましてその栽培法を以下順を逐つて少し詳細に記述致したいと思ひますがその栽培法にも米國式の大規模のものと自家用としての極小規模のものと二つありまして自らその方法を異にしますがここでは極小規模の栽培方法に就てのみ申し上げます。

栽培に適する氣候及び土壤

氣候も土壤も小規模に栽培する場合は殆ど如何様な條件にでも栽培の不可能なことはないといふ事が出來ませう即ち自家用として小規模に栽培する時は雨覆、日除、土壤の特別な用意及び灌水等の世話が自由に施行されますが大規模となりますとさうは參りませんからセルリを栽培するに適當した條件の整つた風土を撰定する必要を生ずる譯であります。そこで理想的風土としましては、比較的乾燥した空氣及び冷夜で、蒸暑の天候は生育を柔軟にしまして病蟲の被害を蒙り易いのであります。それですから日中は日照が相當に多く暖かく夜間は冷涼な事が莖のバリーした上等なもののが出来る條件の一つであります。即ち晚秋から初冬にかけての氣候が最も好ましいのであります。土質の理想としましては砂質の壤土でありますて深土であります。即ち肥沃の土壤

である程好い結果が得られます。然し小規模の場合は如何に肥沃な土壤でも施肥と排水に注意する程好結果が得られます。

この作物は水分を要求するくせに冷濕の被害を受け易い作物であります。

定植畑の準備

寒地におきましては秋から好く耕して冬季中充分に寒氣に晒して置くのであります。そしてセル

りを作る畑は其の前作として豌豆、煮豆等の如き豆科の作物を撰びまして其の後を深耕するのであります。即ち前作物を決定する目的は後作物たるセル

リの爲に多くの肥料を残す様な作物が望ましい事でありますと同時にセルリを定植する迄に前作物が收穫されてゐるといふ事も必要な條件であります。御承知の通り豆科の植物は其の後へ多くの窒素肥料を残します。

右の様な具合にして深耕した後は平にならすのであります。ならしたら定植するに都合の好い様

に一定の條間と株間に從ひ穴を穿けます。それは棒を尖らして押し込めば出来る譯で條及び株は正しくする爲に綱に一定の間隔に標を付けたものを

暖地におきましては寒地の場合と次の點が異な

つてゐるのであります。即ちセルリは晚夏或は秋の間に定植されますから畑は夏の間に準備するのであります。凍結しません地方で冬季に無毛地と

しておるのは肥料の損失を來します、若しセルリ定植前に準備し得られる様な場合、つまり作る可き作物の無い様な状態の場合は「レンゲ草」「クローバー」等を播種しておき土地準備の際勧め込むのが得策であります。

若し又冬季中セルリを作付してあつた様な場合は早春の間は蕃茄、胡瓜或は豌豆を作付するのが好都合であります。

右の様な具合にして深耕した後は平にならすのであります。ならしたら定植するに都合の好い様に一定の條間と株間に從ひ穴を穿けます。それは棒を尖らして押し込めば出来る譯で條及び株は正しくする爲に綱に一定の間隔に標を付けたものを張るのが便利であります。

肥料

肥料の事であります。何作物を作りますにも、其の土壤と其の作物の含有してゐる成分を知れば施肥すべき要素と量とを知る事が出来る譯ではあります。が然し肥料として植物が利用し得られる要素は水に可溶性のものである事や又土中に一時不溶解性の形になつて貯蔵養分として炭酸瓦斯、水、酸素及び土中のバクテリヤ等の作用で植物に利用される様になるものであります。其の他種々の事情がありますからさう理論通りにもゆかぬ場合がありますから何肥料をどれ丈施したら好いかをその土地／＼に依つて定めるには肥料を種々な割合に施してセルリの生育の状況を見て然る後に確定するのが最も確實であります。ところが純理論としましては更地である場合には一般に施肥するところなくして二〇—二〇〇回位は栽培が行はれるものであります。それは土中の様藏養分が分解さ

れる結果である事は明かであります。然して更にそれには作物の爲には直接肥料とならない石灰の施用とか深耕とか腐植物の添加とか潤地なれば排水法を講ずる等の方法をとるものであります。尙セルリは施肥量の多い事け收穫をある程度迄高め得るどいふ様に多量の肥料を要求するものであります。特に小面積で集約に行ふ場合には尙然りであります。

さて概して土壤中には所謂肥料成分なるものは相當に含有してゐるものであります。がそれでも窒素、磷酸、カリ等は缺乏してゐるか或は甚だ少ないとか又は不溶解性である場合がありますから是等の要素を施肥する必要があるのです。ところがここに確定的の施肥量或は要素を示す事の不可能なことは土壤の相違することと同時に變更することが必要である場合がある事は明でありますから實地家に就て其の土地に適する様鹽梅するのが最も策を得た方法であります。

主なる肥料に就きましては次號に少し記述致します。

幼兒の體育は如何にすべきか

竹内茂代

○

體育と云へばマラソン選手の走る有様を思ひ浮べるのは過去のことになりました。教育と云ふものゝ種々の要素から成り立つて居ることは申すまでもありませんが體育は其の要素の重要な部分を占めて居ります。教育の始めは胎教に在り、終りは

社會教育に在りと云はれます、體育も實に胎内に在るときから發足して行はねばほんとの効價は上りがたいものであります。體育は實に胎内に在る時から始まり死ぬまで一生を通じて一日も止むことの出來ないものであります、人間は生物です、血液は瞬時も止むことなく體内に動いて居ます、流れ水は常にきれいです、溜水には子ホウフ子ホウフが發生します。又人の動作は大小を不問體内の筋肉の働きです。血液の循環も胃腸の働きも筋肉の働きです、身輕に動作の出来る人も此の筋肉の強い人です、筋肉の薄弱の人は働くことも嫌ひで只ぢつとして居るものと所謂體の弱い人と云ふのです。

此の筋肉を強くするのが體育で幼い頃から生れつき強い筋肉を持つ人はますく強くし生れつき弱い人はより強くする様に導くのであります。此の體育の好適の時期は發育完成までであり幼稚園時代から小學校の時代は其基礎であります。筋肉は使へば發達し安靜に置けば萎縮するもの

です。幼い時代に所謂温じいと云はれ、活動性を缺く子供は生れつき筋肉の弱い子供です。一定の時間姿勢を正しく坐つて居られる子供は筋肉の強い子供です、弱い子供は不動の姿勢にも耐えがたいものです。強い子供にはかなり過激の運動もさわりませんが弱い子供には過激に渡る運動を続けるれば疲労も甚だ強く又往々病氣になります。

それで弱い子供を導くには運動の分量を少くし時間を短くし、然し決して止むことなく運動させて、ともすれば退廻的に陥り易い性質を立てる様にしたいものです。

初等教育の終り頃からの年齢が體育の一生を通じてのほんとの時期です、幼稚園時代はその基礎を作る時です。勿論人間と云ふものゝ全體から見

て幼稚園時代に始まつて廿歳位までが一番大切の時代であります。幼稚園時代の體育には小供が活潑に遊ぶと云ふことが大きな體育であります。が子

供の遊ぶと云ふ動作は大人の仕事をすると同様體の肉の何れかの筋肉は働き過ぎ、他の筋肉は全く不動に居るものです。

これを矯正し調節するためには子供の遊戯であります、幼兒の遊戯は小學校時代の體操であります、身體諸部分の筋肉を平均に働かせ、且其筋肉の運動を規律あらしめ自分の意志に従つてしまふも共同作業とし或は音樂に合せる等真に種々の複雑の大切の目的を持つたものであります、それ故此遊戯に於ても常に身體諸部分の平均に働く様に注目していくべき度いのであります。

○

次に人體に及ぼす紫外線の作用についてあります。

太陽光線は私共に美しい七色の色と、赤外線の温と云ふものを送る其上に眼にも見えない皮膚にも感じない紫外線を送つて居ります、そして此紫

外線は私共の生活になくてならない要素であります。

紫外線を受ければ人の皮膚に色素の沈着を起し（色が黒くなる）ます。學者はこゝに「バイタミン口」が生すると云ひます。此の「バイタミン口」は實によい防禦作用をなすもので、微生物を殺し又、風邪を引かない様に外界の變化に抵抗する等の効をなします。神様私共の人間生活になくてならない美しい水と美しい空氣とを與へ、其の空氣を通して來る紫外線を受入れて健康を保ち得る生に恵まれて居る筈です。

然し紫外線は硝子、雲、塵芥等を通すとき皆吸収されて私共の皮膚迄達しません。都會の空氣は塵芥が多く紫外線はほとんど吸収されて居ます。梅雨の候にも曇天續きのために全く紫外線は地上に届きません。梅雨の頃に病人の多いのは濕氣の多過ぎる外に紫外線の缺乏によるのです。夏中雨の多い年は肺病の多いと云はれるのも此の理由で

あります。

都會の人は外出の多い人も比較的色の白いのは紫外線の乏しいためであり、海外、高山に行き皮膚の日焼けで褐色になるのは紫外線の多いためであります。

そこで幼稚園児と小學校の低學年兒童とは教室教育を主とせず出来るだけ郊外につれ出して大自燃の恵に浴せしめ、身心の發達を促すことが出来ましたら幸福に存じます。

都會にては何れの幼稚園にも小學校にも英國のコロニーガーデン、デンマークのコロニーハーベの如きものがあつてせめて土曜日、日曜日の二日位電車、汽車一時間位で行ける場所に一泊がてら出かけて充分に紫外線に浴して土に親しみこゝに花、野菜の栽培を試み、子供も大人も樂み得様の設備が出來ましたら小兒結核も死亡率も減じ蒼白色の弱々しい子供も次第に減ずることであります。

幼稚園の手工

山形 寛

はしがき

幼児に手工をやらせたり、圖畫を畫かせたりするような、作業をやらせることが、彼等の觀察を

鋭敏にし、推理力を増し、創作力を助長せしめ、筋肉の統制をなさしめる上に、非常に大きな効果のあることは、今此所で私が述べる迄もなく、日々直接其の仕方に當つて居られる、諸君の方が餘程強く感じて居られること、思ふ。

然し現今我國の幼稚園で行はれて居る手工の様子を見ると、その材料の取り方が比較的狭く、同じ材料を扱ふにしても、今少し工夫を要し、變化を要する點がありはしないかと思ふ。それで私は

かう云ふものもやつて見られてはどうかと思ふような材料に就て、これから暇のあり次第、ほんばつ發表して、實際諸氏の参考に供し、併せて御批評を乞ひたいと思ふ。

私の述べる材料は、必ずしも新しいものばかりではなく、古くからあるものに多少の工夫を加へたものや、既に小學校の低學年で採用せられて居るものも、かう云ふ風に扱へば幼稚園の材料ともなり得ると思はれるようなものや、其他種々雜多なものを斷片的に書いて行くのであるから、別に系統と云ふようなものは無いのであることを豫め断つて置く。

切抜人形

切抜細工は幼稚園でも、小學校でも澤山採用せられて居るのであるが、此所に最も簡単に出来て、しかも趣味のめる三種の人形の作り方を紹介しよう。

切抜人形(其一)

の作り方

1 方十五センチ

メートル位の色紙を斜に対角線の方向に折り、その折目から

切り、更に之を二つの二等邊三角形に切り、更にそれを又二分して、八つの小二等邊三角形にする。

2 別に白い紙で、徑約六センチメートルの圓

を作るこの圓を作るには、糊壺(大和糊の如きも



3 一枚の三角形を臺紙に貼り、

次に頭の圓をはり、次に帽子の三

(其一) 角、次に體の三形を順に貼つてりく。

4 帽子の飾を切抜いて貼る。

5 眼鼻を書いて仕上げるのである。

6 色紙は一つづゝ異なつた色のものを用ふる方がよい。さうするには初め一人に一色づゝを與へて、切つてから變つた色のものと、取り替へさ

の)の蓋の圓を寫して畫いてもよく、豫めボール紙で圓を作つて置いて、それを型として寫させてよい。斯くして畫いた圓を鋏で切り抜くのである。

せるがよい。

7 圖に示したものは、臺紙は茶ボール、頭は

白、帽子はぼたん色、體は黄、綠、ぼたん色を用

ひたのである。

切抜人形(其二)

の作り方

1 白い紙で直徑四センチメートル乃至五センチメートルの圓を切り抜く。これは頭にするのである。

2 方十五センチ

メートル位の色紙を

対角線の方向に四つに折つて、折り目から切る。

これは體になるのであるが、四枚の中二枚だけ必要なのである。



3 先づ頭を臺紙にはり、次に一枚の三角形を

圖のよう貼つて體を作る。

4 白い小さな紙で手を作る。

5 色紙を小さな三角形に切つたものを貼つて足を作る。

6 小さな色紙を折り疊んで切り頭の上の星形の飾を作つて貼りつける
(二) 7 クレイヨンで眼鼻を書いて仕上げる。

8 圖に示したものは

頭は白、體は赤、手は白。
足は綠、頭の飾は黃と

切抜の人形(其三)の作り方

1 白い紙で頭の圓を作り、黃色い紙で體の圓

を作り、これを台紙に圖のよう^{*}に貼る（台紙は茶

ボトル）

2 次に白い紙で手と足とを作つて貼る。

3 頭の大さに合

せて帽子を作つて貼る。圖に示したもののはぼたん色を用ひたのである。

4 首手足のつけ

もとに緑色の紙で長方形の端を圓くしたものを作つて貼る。

5 頭の飾りの星

形を切抜いて貼る。

6 眼鼻と、首、手足のづけもとにつけた紙の模様と、體のまゝ中のボタンとを黒いクレイヨンで画く。

此所に示した例によつて、他の形が出来ればそれをさせててもよい。又或る部分は手傳つてやることも無論悪くない。

備考



(三) 其)

見るがよい。
紙に糊をつける時には、新聞紙などを與へてその上でさせるがよい。

幼兒の作るものは、不器用であつても、均合がある。大膽にやらせて見るがよい。角ばつた顔が出来たり、曲つた體が出てもよいから思ひ切つてやらせて

させるがよい。

幼稚園に於ける「觀察」（其の二）

堀 七 藏

一

四月から始めて入園した幼兒に對して取扱ふべき觀察の材料について説明するのであります。先づ初めて幼稚園に入つた幼兒でありますから

第一にその幼稚園の内外各室について觀察させねばなりません。幼稚園の昇降口から廊下、また携帶品置場・保育室・遊戯室・更に小使室とか便所・運動場・花壇などを一通り觀察させるのであります。幼兒各自が大人の補助によらず幼稚園保育室に入ることが出来るだけに場所の觀念を得させねばなりません。これは至極大切なことであります。また幼兒には一時に得られないかも知れません。殊に大きな幼稚園に於ては困難なこともあります。既に満四歳になつてゐる幼兒ならば左程面倒がありません。場所の觀念が得られると共に幼兒に使用し得る場所の名稱を知らしめることも必要であります。家庭から直に幼稚園に來た子供には名稱が多少異なるものがあります。しかし成るべく幼兒にも分り易く、また使ひ易い名稱がよいのであります。入口とか玄關、廊下はその儘でも結構、保育室はお部屋、携帶品置

場は「帽子かけのところ」でもよいとせう。その他それ／＼適當な名稱を授けることが肝要であります。

第二には各室の備付の主要な物品を觀察させねばなりません。昇降口にある鞆棚とか携帶品置場の帽子掛、殊に幼兒各自の置場所を明白にさせねばならぬ。外國ではアルファベットを知らぬ幼兒には幼兒の姓名が困難でありますから、犬とか猫とか、また花とか林檎とかいふ事物の略畫で表はしてゐますが我が國では強ひてそれを眞似るにも及びません。片假名で幼兒の名札を表はせばよいと思はれます。尤も事物の略畫で表はす工夫が出来ると申分がありません。その場合には略畫を記憶させて置けばよいのであります。が保母の方々には中々記憶が困難であります。誰のか分らぬ場合が多いのであります。それで片假名と略畫とを併用するも一案でせう。

保育室では机・腰掛・椅子・テーブルや戸棚・黒板・額・オルガン・ピアノまた積木等の形狀や名稱を授けねばなりません。従つて是等のものを觀察させ、實際に使用させて性質用途の相異を明白にせねばなりません。また鉛筆・色鉛筆・クレヨン・辨當箱等も觀察させる必要があります。しかし觀察の時間を特設して觀察させるといふ意味ではありません。また一時に悉く羅列して觀察させるといふ精神でもあります。いろいろの遊や作業の間に次第に明白なる觀念を得させるべきものであります。兎に角必要な事物の名稱と觀念とを結付けることは四月中に一通行つて置くべきものであります。

第三に観察せしむべきことは幼児相互と保母との観察であります。少くとも受持の先生の姓名とその組の幼児の名前とを知らしめねばなりません。一組全體の名前を記憶することは多少手間取るし、その必要もないが順次に必要に應じて知らしめねばなりません。そのため毎日保育の初に當つて幼児の名前を點呼することが必要であります。保母と幼児との親密の度を増すためにも、幼児相互が友達となつて遊ぶといふ爲にもよいことであります。また保母が幼児の點検をして幼児のその日～の状態、殊に健康状態を知るためにも便宜であります。幼児があ互に挨拶をし先生と挨拶をする習慣をつけるにも保育の初めに幼児の姓名を點呼してお互に注意させることが必要であります。

それから次第に範囲を廣めて他の保母、他の組の幼児、また自分の組との區別、組の名稱、更に各自の幼稚園名をも知らせねばなりません。かくて家庭と幼稚園との位置の關係、名稱・人々の關係等をも漸次に知らすべきものであります。それは後のこととよいのであります。兎に角、場所と設備品との名稱や幼児の生活する相手について観察せることは誠に肝要なことであります。幼稚園は幼児が孤獨の生活をするのではなく幼児の共同生活をなすのでありますから、これ等が基礎となつて生活に於ける觀察材料が展開すべきものであります。

三

第四には遊戯室や運動場にある遊戯の道具や運動の道具等の名稱・形狀更に使用の方法等を觀察させ

ねばなりません。他の幼児の使用してゐる有様をよく観察させて、その使用の仕方、使用上の注意などを授け、順次幼児をして使用させねばなりません。ブランコは運動道具であると共に実験用具であります。スベリ臺でも枠のぼりでも、またシーソーなどでもそれ／＼運動道具であると共に観察の材料にならねばなりません。斜面としてのスベリ臺、立體觀念を養成する枠のぼり等、それ／＼観察すべき事柄が多いのであります。また砂場に於ける砂と煉瓦いろいろの小道具等は悉く観察材料であります。これ等も特設した観察の時間でなく、幼児の自由遊びの間にそれ／＼自由に観察せしむべきものであります。

一體幼稚園に於ける観察は強ひて時間を特設すべきものではなく、いろいろの作業と連絡して行はるべきものであります。寧ろ他の保育項目と同時に行はるべきものであります。唱歌・遊戯・談話・手技・等と併行して行はれるのが本體であります。観察は觀念の收得、知識を得る唯一の手段で、その觀念を言語で發表するのが談話・唱歌・平面的に發表するのが圖畫であります。立體的の發表が粘土細工やいろいろの作業であります。また動作で表出するのが運動遊戯であります。そして是等の發表表現によつて觀察をなし、觀察したる所を表現させることが大切で、所謂自由遊びでは觀察と發表とを混同して行はれるので、幼児保育の本體は是等の保育項目が總合して行はれる自由遊びであります。それで自由遊びの材料は勿論觀察の材料であります。而して是等の自由遊びに於ては強ひて一齊なる觀察をなさしめんと

したり、また割一的な説明をなすべきものではない、隨時に適當なる観察を行はしめる工夫が大切であらませう。

四

第五には學校の庭にある草花・樹木また室内裝飾に使用せられる草花であります。是等は四月に開花するものを主とすべきは勿論であります。また四月に新芽の伸展するものも少くありませんから、それらも出来るだけ注意して觀察せしむべきものであります。さくら・つばき・すみれ・たんぽぽ・れんげ草等、その幼稚園の庭で、どの幼兒にも觀察し得るものを主とすべきものであります。是等の樹木や草花の世話をさせることは一寸無理であります。が、無暗に花壇の花をちぎらぬこと、花壇を荒さぬこと等の注意を與へてかゝるものを破壊することのないやうに躊躇せなりません。兎に角植物の觀察は幼兒に好惡の差も少くなく、觀察も容易でありますから、成るべく多くよく觀察させる方がよいのであります。

しかし無理に程度の高いことを觀察せしめんとする事は不要であります。普通の植物の名稱や特徴などを軽い程度に取扱ふがよいのであります。そして不知不識の間に個々の植物の觀念を得させる態度でありたいと思ひます。勿論植物の部分の名稱などを強いて教へる必要もありません。花の部分などの名稱を記憶させることは程度が高いのであります。植物の觀察によつて色や數の觀念を次第に明白になしまた感覺器官の練習となさしめるがよいと思はれます。

五

第六には動物の觀察であります。幼稚園に飼育してある兎などの哺乳動物が居れば觀察させるがよいが、飼育してなくば觀察出来ないから、強ひて觀察の材料として選擇せねばならぬことはありません。鳥類についても同様であります。にはとり、はとなどが飼育してあるとか、小鳥が飼つてあればそれ等を觀察させるがよいのであります。また庭に来る燕や雀を觀察させるもよいのであります。是等は剥製の標本についても是非觀察させねばならぬといふのでありません。動物としての觀察が出来ないならば觀察させない方がよいのであります。それで習性方面をよく觀察させる方がよいのでありますが、觀察としては勿論困難な材料であります。それから龜とか金魚とかあたまじやくしなども飼育し置きて觀察させるがよいのであります。更にもんじろてふ、けむしなども觀察させるがよいのであります。しかし是等の動物には幼児に好惡がありますから、いやがるものを強いて觀察させねばならぬといふ精神ではありません。而して生物をいぢめるが如きことを成るべくさけさせねばなりません。幼児は相當殘忍性に富んでゐますから生物を殺しても平氣であるといふ場合がありますので十分注意せねばなりません。

す
み
れ

土川五郎

これは東京昭和保姆養成所生徒の同志四名の合作を補正したるものです。

「すみ」拍手一回右足一步前に體重を右足に托し開掌のまゝ右手上面に左手後ろに顔は右手の方に向く

れが……手頸より先きを、左右と、二回、回轉し右足にて跳ぶこと二回

ひら……「すみ」と同じ様にして左足一步前、左手上右手後ろに

ひら……「れが」と同じく左足にて二回飛び左手先を左右と、二回回轉す

かくれんぼ……右左右と足を一步づゝ三回引き「ぼ」にてかがむと同様に上體を前に屈し下を向き両手を左右より前に丸くかこう様にする

かーぜが……上體を起し両手前に掌を下にして柔かに下へ、次に上へ

みにく……同じく下へ

りや……両手を上へあげつゝ直立す

すみれ



1 2 3 5 | 3 2 1 2 | 3 5 6 1 | 5—.0 |

スミレガ ヒラヒラ カクレンボ
すみれが ひらひら かくれんぼ
スミレガ ヒラヒラ カクレンボ



3 5 6 1 | 3 1 6 5 | 3 4 3 2 | 1—.0 |

カーゼガ ミニクリヤクサノカゲ
かーぜが すぎきやちよとのぞく
アーカイユウヒガワラツテル

一、すれがひら／＼かくれんぼ

風が見にくいや草のかげ

二、すみれがひら／＼かくれんぼ

風が過ぎてきやちよとのぞく

三、すみれがひら／＼かくれんぼ

赤い夕日が笑つてる

くさのかげ……右生は右足一步右へ両手を右方より大きく上にかぶり上體を左に傾け左下を見る

左手は静かにかがみて両手を兩側下方より體前にて両脈所を向き合せて顔の前に立て顔を左に傾けて顔を右上に向ける。

二、すみれがひらくかくれんぼ……第一と同じ

かーぜが……兩生相對し両手を左右に開き左手やゝ上に右手やゝ低く顔を左上に向け兩翼を柔かに動かしつゝ左へ三歩

すきてきや……右手上左手やゝ低く右上を見つゝ右へ三歩

ちよとのぞ……兩生相對し右手を取り左足一步前に膝を曲げて踏み出し左肩を下げて両手をあげて顔を右に向けてのぞき合ふ

く……左足を引きて正面を向く

三、すみれがひらくかくれんぼ……前に同じ

あかい……両手を兩側より頭上に丸くあぐ

夕日が……左足より一步前へ、右足を引きつけ両手を頭上より山形に左右に開く
わらつて……左右両生顔を出して向き合せ右生は左手、左生は右手を口の上にかざす
る……反対の隣生と同じことをなす

定規文注告

稟

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說

調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字語に記して下さい。但改行は一字

下げる事と、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新

刊書、交換雑誌、入會手續、更に

本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切

左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協会

一、本誌購讀御希望の方は日本幼稚園協會に御加入下さい
居所、氏名を明記し會費前金にて東京女子高等師範學校

附屬幼稚園内日本幼稚園協會に御申込下さい。

一、日本幼稚園協會會員外にて本誌御法文の方は凡て前金

(郵稅共)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)

一、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七

二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特

に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切支は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封

に『前金切』の印草を押捺いたしますから其節は早速御

送金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

定價	一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料	半ヶ月分六冊	金貳圓拾錢	送料

(外國行郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)

昭和四年三月十二日印刷

昭和四年三月十五日發行

幼兒の教育 第二十九卷第三號

不許複製

轉載

東京府豐多摩郡戸塚町大字戸塚五七五
東京市麹町區飯田町二丁目五十番地
編輯兼發行者 堀猪木

東京市麹町區飯田町二丁目五十番地
印刷所 京華社印刷所

七二六六
藏

發行所 日本幼稚園協會
振替口座東京一七二六六

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

告廣	特等面一頁	金參拾五圓	二等面一頁	金貳圓拾錢
	一等面一頁 金貳圓拾五圓	一頁以下御斷		

神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい。

廣島高等
範學校教授

文學博士久保良英先生新著

菊判全一冊紙數六百頁插圖貳百餘
定價金六圓 送料金廿七錢

最刊新

實驗的心理學精義

復雜なる
行動篇

讀めし附近
異常に進歩
せる我心理
學界を最も
有意義的に
具體化せる
一大金字塔

三版

簡単單

なる行動篇

菊判全一冊紙數八百頁插圖貳百
定價金六圓 送料金廿七錢

者て實著到一法聯對創久保博士の實驗心理學精義は蓋し學界の至寶である。日本唯一の施設兒童研究所を外集的の切に詳述せるものなるを以て當中最新學說の充満せる事は言を俟たず、且つその結果相背馳せるものにて對しては決して獨斷的私見を取らず、終始貴重なるものである。如上關係

兒童心理學精義 十增訂

菊判
紙數
壹
全
七
五
圓
金
貳
金
料
送
錢
洋
額
餘
錢

上先士陽新著
文野先生
上野先生
文
學
學
士
陽
新
著

上野先生心理學研究會を創立し其の心學を研究する正に十年その間に定められり本書は二十三章幾百節に分ち詳諸精銳を加へ多數の挿畫を以て學者研究の材料に資すべく努めたる斯界唯一の良参考書なり學校教科書は是非精讀研究すべき絶好の受験資料である。

東京市牛込九番町良甲所行發
電話番五二三三込牛地區

桿のぼり



四谷幼稚園にて

御豫算の残りをどうお使いでせうか

次の様な品は如何でせう

○桿のぼり		¥. 130.00
○ヒル氏積木	全部揃	¥. 135.00
	一組	¥. 65.00
	半組	¥. 35.00
	$\frac{1}{4}$ 組	¥. 20.00
○メリリゴラウンド		¥. 78.00
○安全ブランコ	(鐵製)二人乗	¥. 35.00
○同	上 (同上)六人乗	¥. 85.00
○遊動橋	(鐵製)	¥. 130.00

其ノ他弊社カタログ御参照下さい